何を語る?廣田外相と露大使

倉知幹事の挨拶

外相の謝辭要旨

日本をよく理解

氏は

日露無親會席上 廣田外相挨拶 極東關係から離れて寂しい

まり成る赤軍兵士と共に國内反共
 は、産主教家無能機を振鳴した、同會
 は、一大政府の一切の計畫、企園が
 一、國民經濟の總での部門に亘つ
 て、大産主義の愚劣なる理論を強
 間的に質更せんごしたるのかりである
 一、国民經濟の總での部門に亘つ
 て、大産主義の愚劣なる理論を強
 一十政府の一切の計畫、企園が
 一十政府の一切の計畫、企園が
 一、四年要富康たる農業が農村の
 発音に失敗したる結果、メロシアの主要富康でる農業が農村の
 松時時、明日の天氣も謎ばる。
 ない。
 は、これで、のドライヴ、監督・上、政府の一切の計畫、企園が
 一方なりや弦や疑問。
 ない。
 は、これで、のドライヴ、監督・上、のドライヴ、監督・上、のドライヴ、監督・上、のドライヴ、監督・上、のドライヴ、監督・上、のドライヴ、監督・上、のドライヴ、監督・上、のドライヴ、監督・上、の「大氣も謎ばる。」
 は、一方ない。
 は、一方ない、これない。
 は、これない。
 は、これない、これない、これない。
 は、こ

刀なりや弦や疑問。 こことを修くな

ま、同時に「あの奥さん、あれが がよくちや聴いな」で標度は悪った。 なくちや聴いな」で標度は悪った。

『東京特電十八日發』五大監会談の熊相さして無へられるころによれば、これ迄の会談においては先う某「國に、對する「東京特電十八日發」五大監会談の熊相さして無へられるこころによれば、これ迄の会談においては先の某人を選問の職に下標談をおいる。 第一の場合を無難して疑惑の用意をなす事に一致を見たが、次いで五機会談においてこの時處に適應する以近の啖草の帳本方らざるも、第一の場合を無難して疑惑の用意をなす事に一致を見たが、次いで五機会談においてこの時處に適應する以近の啖草の帳本方らざるも、第一の場合を無難して疑惑の罪念ななす事に一致を見たが、次いで五機会談においてこの時處に適應する以近の戦率の帳本方らざるも、第一の場合を無難して、この監がなほった。 在 相 の 間 に 隔 意 な き 意 見 交 換 され、 郷屋に敬はもさより焼む戯におりて 果断 な る 施 設 の 遂行を必要さしてゐる

れ迄の五相會議收穫



今有光商店大阪南区

昇 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔綱 盛武 村 本 人制印 地番一冊間図公東市連大 社報日洲滿社會式株所行養

来安、各方面な際訪視察した 驅逐艦英容に坐乗十八日午前 官は久保田参謀長以下幕僚を随へ 枝原司令官 けふ安東訪問

は無いこ言はれてゐるから必ず何 以上より賽廳、高橋、荒木、大角 以上より賽廳、高橋、荒木、大角 併しながら原則論は各閣僚共異論 うか全く不明であるさいつてゐる が全く不明であるさいつてゐる 内政問題ご

陸相態度

東部の所見を披露する意 何等反響なく失敗に終った、職監の筋見を披露する意 何等反響なく失敗に終った、職監の筋見を披露する意 何等反響なく失敗に終った、職監の結束を信 には毫も注意を向けす 者れば軍部常局の晄 なに会見を行はず、 にかゝつてゐるため日支統軍問題をおから、とか のこ思はれる、而こて今回の如く のこ思はれる、而こて今回の如く 、後藤農相、山本内

歐洲が再度戦禍に見舞はれるに至

合、ドイツは再び軍備擴張を行

れは歐洲政界の混沌たる現状として何等討論を行はなかった、

的新芝さ、機敢さ、機敢と、係及びいいれたる破碎のためソ聯邦におい 大社會主義編載政権でロシア國 大社の間に決定的、修正も得ざ 大学の間に決定的、修正も得ざ

◆竹村清吉氏 (江南庄行大連支長) 同上

(227)

問題の整調について大體の意見の「る態度は注見されてゐる一般開立さ之に關職する既欲、內政、おける陸根の國內問題對策に對す世日の五相會議が外交、國防の國一向であるから、五相會議結束後に「東京十八日餐國通」荒木陸相は「について軍部の所見を披露する意 て乗り去られたものさ見られるたものさ考へ既に過去の事實さしたものさ考へ既に過去の事實さし 原駐地歸還 佐枝部隊近く

日支紛争問題は

全く葬り去らる

今次聯盟總會の態度

の膨脹に從い更になる一度都識しだが、今後が最近において肯定された事業費あった。 郷め都議な終って經理部に滅職地方部經費像算は既に

たしこの感激がに疑って来たのだ。 空標にも能しるこの感激がに疑って来たのだ。 空標にも能してないか?彼は呼び にしても、そのとこの感来がに難つて来たのだ。 空標にも能している。

も、その次品にな、ごうして た。室の入口に、

白米下落相場は 連鎖街の問屋大島屋へ

りさうにも、思へて来てあたので 一得るだけで、決して實行され得るさなく世の中が生ひ甲逃があるや 見た。それも馬鹿々々しくなって果た。そんなこさは、空想してするとはの中が生び甲逃があるや 見た。とかし しょうにん であり 現金に代へやうさ言ふのだり ものではないし、たさい成功した

品質升目確實 配達迅速

厚司

定價 100錠入 二五錢 五〇錠入 五〇銭 100錠入 八〇銭 五〇錠入 五〇銭 五〇錠入 五〇銭

重服用すればヒマシ油代用とな重服用すれば自然の如き便通あ

大連府信濃町市場 電話四四五七番 一本 洋 行

を張つて極めて顕微な態度で臨ん をよりてはこうかして纏めたい で、海峡性が共同戦線 ではごうかして纏めたい で、電影化算・ ではこうかして纏めたい

日方針轉向

部會議室において甲西地方部長以 なすこさ、なった審議において明 るが、この結果先審議において問 るが、この結果先審議において問 るが、この結果先審議において問 るが、この結果先審議において問

電二二一〇〇番

本、高橋剛相差向ひで三時間半の 長きに取り、これまで四回の會議 における独言域は高橋殿相が一番 における独言域は高橋殿相が一番 互に激論を戦けせたことが最 聯盟の無力を悟り

各閣僚とも眞剣に

激論を鬪はす

一番多く發言するのは藏相

建前で堂々論旨を進めるここも珍 あここは決して不可能ならすこの で堂々論旨を進めるここも珍

なく、その信するさころを主張し ちの信念を願乎さして柱げること をの信かなのであることをはいい。自

の意見

完全に

直接交渉へ

いさいはれてゐる

|上海特電十八日發| はなほ多少の時日を見やう 杉村公使 直接交渉の開始さる

要人三懇談

自由な立場で

満鐵の代用社宅

部その他の事業費像第は金額が億事項について討議とた、常日は簡事 事業費除算をおさして審議したが計畫部および商事部以下各箇所の 滿鐵豫算會議

タケノコ離新入荷 絶對低廉、品質最優良

は特に御相談に順じます

多下村商店貿易部 大連消信機町三八

でいて協議した、杉村公使は約二 古公使ご会見し有吉公使の北上に 古公使ご会見し有吉公使の北上に では、徳川昭公使は有

満蘇國境線協定と

航行問題に及ばん

水路協定の重大性

選問を保では由下これ 原本を見てその引渡した行 情受けの希望者多く由下症人な家 大十午前正式に演纂に 大十午前正式に演纂に 大十午前正式に演纂に たが、殘部も今月中に は漸洲國政府並びに軍部方配から で見てその引渡した行 情受けの希望者多く由下症人な家 事務を見てその引渡した行 情受けの希望者多く由下症人な家 事務を見てその引渡した行 には漸洲國政府並びに軍部方配から 事務を見てその引渡した行 には漸洲國政府並びに軍部方配から 事務を見てるるる 約百五十戶竣工 新京の住宅難緩和 は に 一般であること、とて中央試験所の機械競響人数その他約五萬間がの機械競響人数その他約五萬間が さなったが、新規事業は一切別価されて記載部の後済要求が問題にならず、 二十分港外着機定 一十九日午前七時

案族同伴十八日入港あめりか・

國内赤軍と内通

り當て中であるが、

及共產暴動計畫

上海白系ロシア人大會決議

戦友の遺骨を抱いて、六師最終

すって、一続もぐづくとて居られ、何によった。 が、何か、食べるだけのことは出 のば、何か、食べるだけのことは出 のことは出 の 彩 「よら。俺はこれから滿洲に行っ 来たやうな安らかな氣持にもなれ た氣持の中で、彼がふさ といので、密局では世下顔に、そんで、髪寒地帯の機響を盗んだらんで、髪寒地帯の機響を盗んだら は、何氣なく、それを開いて見た 日の新聞が投げ込んであった。

(本) 本学・ (本)

は必然時にソ浦国域線破定並びに ウスリー、無能注の総本映正の退議 ウスリー、無能注の総本映正の退議 サスリー、無能注の総本映正の退議 があいた。 サスリー、無能注の総本映正の退議 で、ソ

11 (「「「「「「」」」」 の農村配制社會化の失敗其他を指しているロシア団家 職邦における最近の関内情勢並びにその野外關係を検討し、フ職邦の関内情勢並びにその野外関係を検討し、フ職邦の関係を持ち、

職間を見ず、天、心あり。

を利用し、奴隷化せる民衆の子弟 指し まく

で居るうちに、様良はかさのだ。

の某國人を捜索中ださ言ふ記事

思い出した。上海な出る時、あ

大連に亡命か

副は難に大連に一番

力振武ミ吉鴻昌

は、米糠はないのだ。行ってやら

日東樂化學研究所

けざ高橋凱旋部隊來る

高橋部隊長『下右圖』喪の凱旋をした二勇士の遺骨『寫真上圖』軍旗を捧げて大連驛頭に整列『下左圖』

稀代の放火魔逮捕

名古屋の米領事館で

(日曜木)

国内下七十二名の像絨長は照慮地 町の米國餓事館へ被癥特の用事で に対した。 に放火した犯人と見られてゐる の右手指其他の特徴に依つて同人 と解釈平戸年れ内田政一("も)は十 に根夢なしと振迹せらる、同人は を始め九州大阪各所販三十餘で村 | 秋事に助押へられたが能で手配中 | 約時に入り日飲を聚き予整堂を をがめたりまする。 同人は 立てた

なく接撃したは勝する即搬沙の捜 を行ったがあるべき客の鬼器の をしいたらす沙沙口器はかばら に無縁のうちに追びやつてるた。

北満移民は成功

満蒙摩病調査際に参加した大阪観 日新聞記者除木九三、島田鑑介の 耐氏は徳が離長さ共に十八日出記 でかる鬼で離消したが、藤木忠 をは、いかる鬼で離消したが、藤木忠

日

殿島の衛地病院に収容される像派一種の遺骨さ共に漸しく故山に跳

| 便所内に魅力線のものが遺悪され | 自一学某が市内乃木町十二番地の共同 | に

さころがこの事件さざれ丈の關係

高橋部隊長凱旋談

何より嬉しい

銃後の後援

unit には小川市長を始める敷畑名 大に大連へ凱続した、この日大連 要長を機能小川秀人二氏の資幣で 中列特務の で、この日大連 で、この日大連 で、この日大連 れに答へて ・
歌迎の

静を述べるや

高橋中佐じこ

白布に包まれた事は率 職からい軍族に横いて輸送指揮官 職からい軍族に横いて輸送指揮官 至に小憩後、直に八時中より執る山崎少尉及遺族に守られて貴 埠頭で慰靈祭

第六師團の最後部隊 (『一同王明育(

十五日午後五時ごろ、大連警司法・大五日午後五時ごろ、大連警司法・大連の五十三番地附近を禁他中の護衛司五十三番地附近を禁他中の護衛司二人連れ支那人を養見を書いた。 荒心廻 二人組の萬引 3

山東省灣縣當時住所不定正

乃木町共同便所から

疑問の短刀現はる

衛戍病院の

刀身に血痕様の斑點

| 概室の狭隘を聴するに至ったので | 工したので御壁物養以来、戦に業務繁にな加へ | 諸四十名戦容| 旅順衛戍病院大連分院では満洲事 | 陸上二室(暦 增築落成 けふ官民招待

主の保険兵四十名收容)

市民、各警察署長、岩井在艦軍人所代表その他約卅名を十八日 の歌変會を盛大に催した)寫真は市民の答論わり、次いで傷病男士市民の答論わり、次いで傷病男士ち坪倉病院長の挨拶に對して小川

ので真に蘇染柱、奉天、新京、宏東、警口方蔵に破棄電報手配さたなは十八日午前十一時過ぎ蘇索工の設電が大連署に入ったが、足場は同文書院出身で支那語に巧みであり、又支那服に變装してゐる點等より、或ひは中間瞬に下車、徒歩逃亡中ではないかこも見られてゐる

超コット鉛筆

世界學界の大問題

新線建設の

記念品

寫真帖を配布

物言ふ犬派

十月十

九日より

後援

大連ジェバード但

志樂樂部

皮毛服皮

場料

大人 五十錢 軍學 三十錢

小人十

熟遺帖を作り功勢者一同に 宮城縣物產販賣 四 高 味噌 新 荷 着 高 質優良物價低廉 表 東市近江町一八七 大連市近江町一八七

中園なほ取調

赤十字支部で

送ら屋では其人とで、 を加工には其人とで、 を加工には、 を加工に、 を加工

正札販賣、返品返金自由、安心して御買物が出來おす外套、ズボン、婦人オーバ、男オーバ裏肩掛、獺皮、虎皮、豹皮、アストラカン皮、防寒帽、手銀キツネ、緑キツネ、十字キツネ、白キツネ、赤キツ 三一七一番 字書がれ、見書がれる者

牛戦に映る 御風に薫り ないまり

SK. 262

返品返金自由·古带道貝 9 塚 電話 7543 4379

頭痛山 シ、 優 三十銭 一 五十銭 一 五十銭 一 大き品部にあ 一 個しし類

浪速町を

戦友の遺骨を守

局橋部隊が凱旋

油を塗つ

って滑

學術調査團の藤木記者の土産話

沙漠でス

拓務省から實況視察に また加藤一平氏が來滿 た滑べるつもりだつたのが砂の を上スキーをやつたここです、 砂上スキーを持つて雪の上 では、

11 (現を登代前りの住木斯、七虎力の にの は十八日入港のありかえで来連し は十八日入港のありかえで来連し は十八日入港のありかえで来連し に、 (版中語 る に) にあば粉を賞板粉は懸形加騰一平氏 にあば粉を賞板粉は懸形加騰一平氏 熱河の秘境に

今年中には調査

徳永博士ら

行歸京

を教授徳水電康博士な職長させる第一般の機等へ最初の科學のメスた。 學術鄉歌以去五十二日

德永博士、多田文男氏、

ないさ云ふ事を痛感

田鷹介氏の一行は十八月出祝ばい かる丸で科製の凱旋物軍さらて難 がる丸で科製の凱旋物軍さらて難 になって料製の調旋物車である。 をして解する。 をして料理の一般に対いた、徳

轉任警官來る 娠を恥ぢて 台意の心中

大日野」左電響と脳 調整は泉木村音ーの妻 がでは十七日に至り塔 より選ばれ新京大使一同地を通過する急行第十三列車に 木村はなの死體發見

十九日午後四時半

斯波男退院

七日無事選続した、今月中自容融等の方に頼地の確

ドニ名は十八日入港

工業に智能して以来同業では素を 東行取調べた数行したが勝美夫人 東行取調べた数行したが勝美夫人 は取調べた数に案外素値に乗ら立 て、来たので既にその取調べも終 で、後にその取調べも終

八日中に椒祭扇へ送られる等の乗名の下に一性背類さ共

逮捕されぬ

金庫破り

ホテルの金庫から現金二千

列車で北行

社員章傳達式

テル夜間総名係尾場教雄(こ)の連 捕に當つた大連署では極力その足

予

北西の風驟雨模樣後晴 〇時〇五分

ふの小洋相場

大田でくいる。世界が

を行う とうという こうにん

伯林政治大學東亞研究部長 ス・

に行うというというできょうということにいいい

ムザ氏

滿滿 於協和會館 洲 **鐵**館 獨逸の現狀

氏

MELICANT

を、御覽下さいますだけでも光榮に存じます流行の生粹を揃へてある此豐富な勝又の生地店でお誂ひ遊ばさるにもても、倫敦に於ける勝又の生地も一度御淸覽下さいませ。よも他



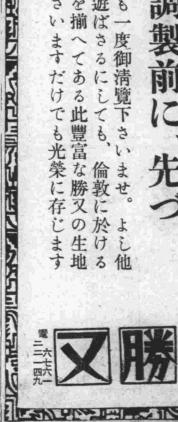
沙尿器科

男門 (六帙随意)

藤原夢聲先生自作主演 講演劇、漫劇の夕

誠會同志總出演





讀者優待割引券

讀者優待割引券

洲日

はさばす、小館からぐつて、一連げる、追ふ、すがりつく、

して小館を拾ひ上げて、

超満員の常盤座

殺到して

との衣裳展覧會を

好評の『海底』觀賞會

、兎に角先に立つて、動きが自物である。胎の子をかばふ無精

おひすがられた樂歌を

突かれた樂歌は、はずみを食つ

ME

の間、相手の隣からかどったが、いい間、相手の隣からかどったが、いい間、相手の隣からかどったが、いいかになったが、いいかにはなったが、いいがはない。まさもではす んは、今、伸るかそるかの

いさいふ事は樂驚にすぐ物つた。 少しづつ少しづつ近よつた。 二三遍呼んだが、返事がない。 腕をしつかりつかんだ。
を持ちなほすさ、あらばに草むら

/謎の真空管/ しく直白い深低脚を展開してラグレンミロウの顔合せが素

た。それが今私の原體に感じて、 だ。それが今私の原體に感じて、 な、強い酸素を必要に感じて、 な、なれが今私の原體に感じて、 なは今燥彩されるのではないかさ なのゝかした。さ同時に、おぎんは朽木飾しにざんさ飾れてその像

浪華洋行一年一

П

の大催し大連名物の

定評を戴

皆様お待ち

の日

て居ります

クコ

の賣出しで名高

『大蔵ザラ

を廿一日より

廿五日までの五

H 間 が、つて、手出しのならのエレキン・つて、手出しのならぬエレキの験力だ。江戸中の揃方がガーンでも、手続の揃

けて大々的に開催致し

提供品は悉く優良

價格は破格の

信用を生命とする浪華洋行の優良商品のみです

から御安

心は申すまでもなく

しかも値段は最安値!

在庫品の

一切ご新着品を豐富に取揃へ

全店を撃

善鬼

惡鬼

(232)

江

に、月光が浴びせか、つては、肌もあらはに、美しい

IKON

ZEISS

IKON

CONTAX

このコンタツクスは新じく**バルブ。二分ノー 5分ノ1 10分ノ1 25分/1 50分/1 100分/1 200分の1 500分/1 1000分ノ1秒さ云ふ澤山のタイムを備へました フキルムは標準型活動高度フキルムを使用し36枚撮影で

> レンズ交換可能なる點及び領強なる點は職業寫遺家用寫眞 無點調節のチェツクの方法は高級なる乾板用カメラに似て

> > 京

洋 行

淼

ミラー。レフレツクスカメラの如く瞬間にして鋭敏な無點 調節及びレリーズの操作の容易 瞬間の撮影準備及びその簡易さは全くロールフヰルムカメラさ同様極小

型のスナツブ ショット カメラの如く携帶容易 詳細は下記の寫遺材料店及びカーロウヰツ商會に御照會下さい

ツアイス イコン社總代理店 CARLOWITZ&CO.

カーロウヰツ商會

大連市敷島町四九(五品ピル三階)電ニー六四四番



病 ŧ

治

す

H

乍勝手休業 致します

大

遁し

なく

冬の御用意は浪華洋行の

大

蔵ザ

ラへ

を御見

し物もございます

しますから御期待を願ひ上げます

見切品掘出し物は毎日毎刻豊富に差し加へます

お早々御來店をお待ち申上げます

浪華洋行 0

6開店午前八時半)

型録は"C2447ma"御記入の上 御清求下さい海送呈致こます 料金四十錢切

戟劍の初最本日

·第子慶津高 トルーオ

女



突!太陽篇大公開
今秋の最大收獲!

専門 毛皮ナメニ 本間 肺門淋巴腺炎及费高不良 メシ 洋

浪華洋行獨特の見切品ご突飛な掘出し

在庫中の端もの シュミ付 疵物など一掃の為

r

"

\$

見切品中には正價の五分の一以下――などの突飛な驚きになる程徹底的に思ひ切つた見切値段で提供!

などの突飛な掘出

科 醫学博士 造谷創榮 西公園町春日小学校前 腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性請病 肋膜及慢性諸病 X 線完備

生力 ルスベルグ社 古水酒場 深速町速東北京ル裏通り 頭痛にノーシン

カールスベルグ社 新十

鈴

木

傳

大ジョッキー一杯金四十五銭 荷月着分

九 開 日

階階上下 七五 錢錢



大谷日出男·鈴村京子共演

寺北 夏 貢 江

「曠野の果」を遙かに凌ぐ出來榮えだと絶讃されたものです。「曠野の果」ですつかり人氣をとつた大谷日出男の是は最近の傑作で

選歌キング・レコード第二四九號

芝田新(新入社)近松里子、田村邦男、鳥羽陽之助、 有明月子外時代劇部オールスター・

ギング連載・長谷川伸原作・清瀨英次郎監督

行

「陸の王者」等によつて今日の蒲田作品かつて松竹蒲田にゐた頃「威激時代」

電話六五六五 举

入院隨時

呼吸器及消化器慢性病

リオによつて再び往時の――否それ以のコンピが久方ぶりに再び顔を合せ、のコンピが久方ぶりに再び顔を合せ、 人に送る。 田弘二、井染四郎及び陸上競技會の猛日活スイマー鈴木傳明、廣瀨恒美、中 ものであらうことは茲に確言することに製作する日本現代劇界の師表となる 上の黄金時代劃をさんとの野心のもと

秋シーズンに全日本の若

スポーツマン・スピリツト、豪快な水者宇留木浩、西森高茂等總出演、學生 泳競技をめぐる大學明朗篇。

明主演 华 原 中村英雄 虚 彦 監督 田

三村 外現代劇部オールスター 上德 西森商茂、 宇留木浩、 代 演

浦

Ξ

郎

原

美 子 の下低に際りては各種の膨胀が をここ記を使たか、故に指導級能 関の遺憾なき登動に使りて一切 影響事職を顕整し、彼此利等の 影響を基調さして諸程の工作を選 力をおめに、権威あり且つ発覚さ

日滿統制經濟

経済的合流であるから、相互依

而して行くも日満南國開の重要

であらう、N本の総替節単法の性 あるのは明かで、不顧さ極突さか出来る

では、 山内總裁・こ 山内總裁・こ

挨拶廻りたし てるやうだが

◆・・電々會社の

施が日浦間の特殊既態を認めて、

條約か協定か

指導統制機關の整備

國家出海路規定や融係法の經對的 これに反して無契係会の例外なき これに反して無契係会の例外なき

笠 芳 太 郎-

同に擁護し且つ増進すべきことはと共に、日満瞬國の共同利益を共

を別等流洲國側の記法には除然に を別等流洲國側の記法には除然に ででは、また日本 ので看像されてゐる現版は、墨寛、 のと看像されてゐる現版は、墨寛、 のと看像されてゐる現版は、墨寛、 のと看像されてゐる現版は、墨寛、

吉根で新聞き春へ語したことの中に降き寒でならぬ一句がある中に降き寒でならぬ一句があるけ、他下げなざいふことからしげ、他下げなざいふことからしておかしい、大衆は吹正電報料の他上でを整んでる、反野語事を書く新を整んでる、反野語事を書く新なった。まして事覧となって、まして事覧となって、

り 対を招致ら、情勢穏かならず、 一会可完如さらて御發表の暫定料 会可完如さらて御發表の暫定料

大臣、関東軍司会官、孫を大使、大臣、関東軍司会官、孫務、陸軍各大臣、関東軍司会官、孫を大使、治郡を陸東、孫州國國務總理、交通・北京、大臣、関東軍司会官、孫を大使、大臣、関東を司令官、孫を持ち、大臣、

取っては事物とすれば満洲特難界に 取っては事物とすれば満洲特難界に

方な陳情することになり十六日夜 に新し市中著名側店會社を以て組 に新し市中著名側店會社を以て組 に新しまり日前監督官職等報金引下 を取り日前監督官職等報金引下

民委員會は今回金職邦魯油

需要の原料大豆は浦洲産の設立な決定したが、同

十八日大連郡工倉護所宛憶報があって時代遊行修進記倉銭に対したのとなる。

日演經濟魔会でも料金引上を目して戦を動きたが、大阪における諸さなつて力者を以て組織するで、大阪における諸語の反響連載は益々猛烈

て四十萬朝の増加、登高の好。 をも、邦人々日の増加、登高の好。 をは、郷に離からす一番年を通じ さは康瀬に離からす一番年を通じ さは康瀬に離からす一番年を通じ

滿鐵商事部

地賣準備に奔命

日滿經濟協會が

電報料還元を進言

するは意味を含されたの以上、単一なお智性によってこれを解釈の財産というでは、単一な数料徴収の財産とれたの以上、単一な数料徴収の財産という。

時代逆行的處置ごして

大連商工會も

ソ聯供給委員会

醤油トラストを

一錢安、二十錢安、五十錢安、四十錢高、あさ各十錢安和一個八十錢高、あさ各十錢店。

六十八圓四十錢 六十七圓九十錢

野金 現物 10年、八0

原料大豆は滿洲

引下を運動

今冬石炭需要は旺盛

日

い、印度政際こしては孤立勝時において監察者職の要求する百五日間な多少緩和してゐる外総製・高田なる少緩和してゐる外総製・高田なる少総製・大田など、明確實付品を表表して、明確實付品を表表して、明確實付品を表表

石二鳥の印度案 及方でも
 重大關心 ムラ 會商經緯

虚々實々の戦術に彼我緊張

なるから、内地、蘇聯共皇帝の 電機されてるる

他仕方がなく運賃の關係で炭價 自由なさせるやうなここは絶對 にしない

第九十六回

は、か五分の開きを流してなるに過ぎれるが、輸入割監視さに取っては今後根密が衝易さ見られるが、輸入割監視さは断臓させる監視さ輸入割監視させる監視であらう、印度代表部も監察させる監察がから容易に譲歩しないだしたのだから容易に譲歩しないだというが、今回の提案が最後の切札が

管理規則疑義に

大連銭銭取引人組合では織て総替 一下、第三條第一號又は第十號の規

「大連銭銭取引人組合では織て総替 が、新庭を通じ監局へ間合せ中の戯十 を組合設に通告したが左の要当に よるさ質際取引上可なり緩和され にて仕入れのものな金に)は第 たものである にて仕入れのものな金に)は第 たものである にて仕入れのものな金に)は第 たものである にて仕入れのものな金に)は第 たものである にて仕入れのものな金に)は第 たものである にて仕入れのものな金に)は第 たものである。 にてせ入れのものな金に)は第 たものである。 にてせ入れのものな金に)は第 たものである。 にてせ入れのものな金に)は第 たものである。 になる。 にな 大学ではよってでは、 でも冬季送是非こもが口の楽楽を でも冬季送是非こもが口の楽楽を でも冬季送是非こもが口の楽楽を でも冬季送是非こもが口の楽楽を でも冬季送是非こもが口の楽楽を でも冬季送是非こもが口の楽楽を なすここは、一般であるさら本月十 なずことが、この作 大連港が北支方面に於て最も關係

を 中は 整版の 通航を 表間 高瀬 時間 の 中は 整版の 通航を 表間 高瀬 時間 に 臓行を 繋止して 総 意工事 進行 し 他 の 二十時 世で ある、 なほ工 移局の 意見に よれば 同工事 完了 の 曝 は 低寒 水 殺 も し 下半さなる 見込で、これに よっ

本稿ご日本代表部の要求の半分を 地に基く一様二点の数報に外なら ない、しかしながら日本代表部さ ない、しかしながら日本代表部さ ない、しかしながら日本代表部さ ない、しかしながら日本代表部と

澤田代表

ボ長官と會見

出来れば職権率は自から指合がつる大問題だ、何れにせよ日本総数

會商の今後な支配す

愈々廢止に決

錢取組合よりの質問に

解釋は可なり緩和されてる

変のため十八日入港のめりか丸で り満洲へ派遣され、満洲の農具研 り満洲へ派遣され、満洲の農具研 の場話となつて交部省よ 懸案の第手敷料 森農學博士來滿

取引人組合委員

これを研究せらめてるたこころ、 翼単位一車に舞ってれた研究性もめてるたこころ、 翼単位一車に舞っていた歌歌は歌けておさせばその使途を 臓時懸食を開催を開催を取りたる後、上地取引所取引人組合では特別手 べしさいふに意じ

五品引安

相場

七彩

拾 圓 (80)

·祖 〇九七 五〇 〇六二 五〇 〇六二 五〇

17.00 17.00 170.

でさざ各一イ

制定期 值 段 三四八

定期喰合高

△前日對比較 八日 (根六日)

1000

新京國(現物 10年10 東/當限 125公 東/當限 125公 東/當限 125公 各地特產發送高

活 ただ。 八六時時公十 十十まま開日 経験りり●日

明· (單位十錢) 期(單位十錢) 上七六 二七九

の眞空管 双巨大嵐鮹鱶 と人間と 底

記遊漫國諸る綴で涙とひ笑が内平の粂士劍快 •子るつ枝松・郎十紋上尾・郎綠石明

世界一の真實で特種潜水器應用 番組が開める場合の海の底

三彩 壹千圓 (1 壹萬圓 (1) 6.559 49.992 附彩得三彩號 附 彩 得頭彩號數 伍拾圓(2) 參百國 (2) 6.558 49.991 6-560 49.993 四彩 伍百圆 (2) 參千圓 (1) 2.993 46.545 8.397 五一彩 附彩得二彩號數 壹百圆(8) 壹百圓(2) 3.596 8.396 6.834 8.699 8.398

7.631 10.282 13.586 17.776 20.813 24.689 28.106 31.453 34.735 37.565 39.597 43.068 46.140 19 15.748 36.943 45.060 -2.706 5.194 7,774 10.335 14.004 18.020 20.835 24.810 28.558 31.698 34.889 37.572 39.779 43.220 33 16.156 37.617 45.225 2.792 5.249 及滿洲中央銀行各地總分支行(限得彩金在 7.783 10.405 14.271 18.027 20.950 24.835 28.576 31.702 34.980 37.604 39.989 43.334 46.335 931 16.418 38.365 45.572 2.864 5.292 參百團以上者) 環彩票受付得彩金(甲乙兩 7.786 10.564 14.329 18.032 21.173 24.871 28.584 31.760 35.033 37.672 40.280 43.354 46.359 5.356 1.802 17.555 40.509 46.836 2.879 7.818 10.585 14.387 18.087 21.601 24.960 28.604 31.870 35.155 37.751 40.369 43.503 2.001 17.942 40.767 47.415 2.968 5.471 大同二年十月十六日 7.870 10.645 14.452 18.192 21.653 25.356 28.680 31.969 35.350 37.811 40.420 43.581 46.517 2.832 18.451 41.586 47.987 3.012 5.594 7.947 10.686 14.489 18.529 21.657 25.371 28.845 31.971 35.352 37.904 40.436 43.609 46.534 4.650 18.635 41.858 48.769 3.020 5.681 9.867 8.060 10.964 14.780 18.846 21.773 25.373 28.962 32.490 35.366 37.915 40.547 43.817 46.716 3.039 5.713 4.776 20.506 41.974 49.955 14.005 8.163 10.984 14.522 18.905 21.874 25,761 29.016 32.521 35.566 38.014 40.609 43.927 46.800 5.305 20.788 42.129 49.965 3.126 5.752 14.984 8.264 11.153 14.725 19.028 22.011 25.895 29.022 32.703 35.671 38.118 40.702 44.064 46.862 6.456 20.799 3.156 .5.786 17.372 ٨ 3.171 8.329 11.154 14.837 19.029 22.083 25.995 29.130 32.830 36.086 38.295 40.759 44.084 46.912 5.791 6.709 23.137 7.411 23.374 任 国 (500) 31.035 8.430 11.158 15.258 19.322 22.349 26.073 29(146 33.170 36.315 38.311 40.774 44.096 46.291 3.219 5.847 8.479 11.288 15.399 19.323 22.361 26.100 29.663 33.227 36.375 38.406 40.870 44.169 47.001 912 5.867 7.765 23.394 3.391 彩 136 1.232 8.537 11.409 15.443 19.345 22.380 26.291 25.683 33.461 36.507 38.410 41.084 44.232 47.013 9.117 24.056 3.718 6.112 參拾圓 (25) 8.543 11.781 15.449 19.449 22.548 26.332 29.756 33.512 36.557 38.440 41.117 44.340 47.055 177 9.237 24.750 1.376 3.744 6.155 6.159 8.786 11.941 15.502 19.470 22.804 26.537 29.824 33.543 36.608 38.678 41.338 44.384 47.279 9.344 25.086 210 1.410 3.863 9.081 11.969 15.509 19.639 22.842 26.607 30.004 33.614 36.692 38.743 41.504 44.389 1.342 32.796 9.495 25.946 1.690 3.959 6.178 251 2.937 32.835 9.673 27.276 312 1.768 3.981 3.614 35.422 12.273 27.597 346 1.785 4.109 6.271 352 6.599 4.124 37.484 12.495 28.502 1.800 4.146 368 396 5,921 41.315 12.565 28.900 1.840 4.350 6,880 41.822 13.976 29.133 1.937 4.443 424 7.364 44.599 14.190 29.573 2.146 4.473 7.832 45,998 14.229 32.070 623 2.194 4.594 47.538 14.323 33.387 7.009 2.209 14.384 48.605 14.892 34.338 727 2.316 4.814 7.058 849 7.143 17,831 49.947 14.790 34.438 2.338 4.877 21.424 4.977 15.233 34.474

を見越し、或は南北支那への輸出 を見越し、或は南北支那への輸出 を別越、金融巡遊等が駆けられてゐ をが構場は昨年の一個六十一銭に 野心本年は一個二十錢で、掘近は 一個三十五、六錢を鳴へてゐる、 (株し一方硫安は昨年の二個八十三 後に對し、三個五十錢に騰貴して るるから、內地、朝鮮集豆粕の能 とあるから、內地、朝鮮集豆粕の能 という。 要需要國たるドイツが

| 大中電 | 大中電 | 大中電 | 大中電 | 大中電 | 大中電 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

額渡計

7.250 10.202 13.340 17.394 20.440 24.147 27.962 31.046 34.582 37.419 39.453 42.825 45.897 49.132

7.512 10.262 13.498 17.715 20.777 24.636 28.072 31.379 34.686 37.530 39.528 42.973 45.919 49.994 46.174

46.464

快の映上齊一卷八廿篇後

7.495 10.220 13.384 17.441 20.534 24.336 27.996 31.078 34.595 37.459 39.502 42.885

一一九六元 一一九元元六〇 一七元元六〇

35.116 42.960 2.378 36.381 43.701 2.534 36.406 44.014 2.676

日河々口浚渫 十四日より着手

月末迄には完了の見込 て諸船の航行は容易になると見ら

止安高寄

東拓債券發行

當局要旨を指示

◆現物前場(銀建) 大豆(裸物 百四十車 出來高 百四十車 出來高 百四十車

5.066 5.095 5.103

9.241 12.212 15.765 19.919 22.932 27.202 30.258 33.782 36.855 38.921 41.619 44.811 47.821 (4.999) 6.730 9.492 12.399 175-918 20.022 23.234 27.283 30.280 33.946 36.871 39.099 42.301 44.922 47.8-0 東原彰 6.744 9.633 12.573 16.043 20.026 23.236 27.345 30.452 33.965 36.916 39.163 42.360 45.003 48.012 末字相 6.848 9.637 12.603 16.154 20.040 23.355 27.352 30.459 34.056 36.931 39.167 42.443 45.126 48.181 同者 6.967 9.647 12.681 16.335 20.073 23.578 27.603 30.520 34.154 36.964 39.282 42.605 45.345 48.214 9.748 12.764 16.339 20.204 23.730 27.633 30.709 34-164 37.024 39.299 42.636 45.372 48.256 9.819 12.873 16.407 23.283 23.743 27.724 30.718 34.220 37.127 39.321 42.657 45.394 48.669 9.860 12.929 16.588 20.824 23.835 27.742 30.784 34.424 37.274 39.338 42.690 45.839 48.846 7.184 10.027 13.106 17.030 20.330 24.127 27.748 31.045 34.501 37.358 39.401 42.735 45.840 49.081

6.216 9.118 12.004 15.569 19.808 22.874 26.772 30.086 33.718 36.721 38.801 41.565 44.708 47.681 末 9.191 12.088 15.738 19.881 22.899 27.099 30.230 33.752 36.787 38.807 41.616 44.792 47.718 登 調

45.912 49.760

奪還に對する報復

き相互協議し、聯盟規約の範圍 第二條 聯盟規約特に第十條、第 第二條 聯盟規約特に第十條、第 十六條及び第十九條に關し締約 回は聯盟諸機關に依る決定留保 の下にこれ等諸條實施と適切な る方法及び手續に関する一切の 是民と暫養す

はこれでは、 によって端めて独様と母る戦齢平 等権の整選さである 等権の整選さである

へ来支航空連絡の進行を闘る るた中止することに決ら主さ の中止することに決ら主さ の関策を避くる為 の関連が関係が連信中のさ

又は在郷軍人職業補導部を通どいては赤十字愛婦恤兵會は直接いては赤十字愛婦恤兵會は直接いては赤十字愛婦恤兵會は直接

「東京十八日登國通」親日家佛前 大部等の佛閣(春が出班へた、氏 大部等の佛閣(春が出班へた、氏 はバリの日佛殿(春が出班へた、氏 はバリの日佛殿(春が出班へた、氏

佛前文相來朝

廣東問

中國航空公司

滿鐵改革說

々に實現せぬー

魔大化せるものでもちーを を動の説前においてそれがなされたさいふ事はドイツの行動な一般 を動の説前においてそれがなされた。

を致行せもめ に歌いい。 を致行せもの に歌いい。 で歌外的場合 で歌りにいる。 で歌りにいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい

軍縮討議

職験締ななも得ない質しい本軍の一種解決に跳し日本軍の

講じた

、 生活扶助のため贈集に、 ない、 生活扶助のため贈

日滿マグネ重役

獨政府用意あり

宋子文借欵非難高まる

表十字濟生食で擔任も出來 れば他の軍事扶助團體の診療事 れば他の軍事扶助團體の診療事 で、要解は赤十字濟生食のなす で、報公會、軍人後受す

| 東京十八日登國道|| 資本金七百|
| 東京十八日登國道|| 資本金七百|

廣田外相奏上

れ、就低以来の國際情勢並に之 に處すべき帝國政府の方針につ に處すべき帝國政府の方針につ に處すべき帝國政府の方針につ で研究中の内容なも奏上、種々 で研究中の内容なも奏上、種々

提案內容

ある、現在の工事は現場狭隘の不便を避くるため應急的擴張に 満に艦み目下之が正規開航準備 中で近く常事者會議に於て具體 中で近く常事者會議に於て具體 中で近く常事者會議に於て具體 中で近く常事者會議に於て具體 中で近く常事者會議に於て具體 中で近く常事者會議に於て具體 中で近く常事者會議に於て具體 中で近く常事者會議に於て具體 中で近く常事者會議に於て具體

インド側の

女協の見込あり

の直接服務成を作った英國外様サの軍権総事会でドイツの軍権総等の軍権総事会でドイツの軍権環等の軍権総等

絶對に反對

整明に一矢を酬いた放送激説の要。 別のサイモン外根に對する非臓の要。 が送演説をなし英國の立場を擦達

ナチス政權

職領に出入する我が

全國的支持

關東軍に威謝

方、吉聯合軍鎭壓で

わが當局意見

割當と買付量

印度案ご日本代表部

東京十八日教國通 十七日シム ・ 「東京十八日教國通 1十七日シム ・ 「東京十八日教國通 1十七日シム

表して民間側の後始来なつけ英印の三國の名で共同聲明書

法入境者は

密漁。犯人

統一ケ月職産在の鎌定なりと 職家を対験せらむる財師を以つて の第にて同氏は北支に於ける日支

劃一打破

山中輸組理事 長新任談

にて北上せるが當地著は明日夕刻

後常時上海鐵南京總由港灣十八日養國通] 有吉公使

滿洲國更に引渡要求

の首例かなすも れざる金智速を顕縁さんさらつゝ 地はにおける多数の 第に不管の際道を加へ現在通用されておりる多数の 第に不管の際道を加へ現在通用を の徴収に震り邦質さルーブルの換

江における多数の

棚を排致して場管禁策一大管傷運動を建するのさ見られる魔體に乗出し連日國粹一を考慮してゐる近く益國に跨り一

有吉公使北上

来日本順の要求を映管する事では (集都に委員会を開催し協議の経験部に委員会を開催し協議の経験部に委員会を開催し協議の経験部に委員会を開催し協議の経験部に表示されて

『シュラ十七日發回通』総や協概: 日地會概は本筋に入り靴展階を示されず地會概は本筋に入り靴展階を示され、 と大が印度順は荷継貨階壁に観響 と十三日以後活動停止せる裏門委 と十三日以後活動停止せる裏門委 石動を開始して、 専門委員の活動

軍事參議官會議

易政策全面的轉

互惠主義一貫の第一歩は

日墨通商條約から

は異く結束なつうこ、うしては 有様であるがイギリス側になるだ 専門されるか前途全く像測出来の 専門されるか前途全く像測出来の

室を像紋と二十八日の船で帰属

そうケークエート領

文化協會

追を加ふ

野心ドイッは標本の定義を下さず却つてその回答に於ていきなすが、余はこの間の事情に関するドイッ外相ノイラート男の会然事實に反する非難を反駁する。然要さあれば有に関する文章記録な發表する用意をも有じてゐる 外務省の抗議の外務省の抗議の大山豊岡道」最近無職間の大山豊岡道」最近無職間の大山豊岡道」最近無職間の大山豊岡道」最近無職間の大山豊岡道の大山東大は一大山東の大山東大山東大山東大山東大山東大山東大山東大山東

ン英外相放送

全島灌木に厳けれ射の干メートル、東西六百

り廣田外根からの激励電報の扱いな可決したが続いて郷國称總理

である。なほ右無名 響漁の雕で引渡し 設立委員會

相互間完全なる聯絡

まり日滿委戲出席、交較歌館を記り、まり日滿委戲出席、交較歌館を記して開會されたが、まづ解談玉氏にて開會されたが、まづ解談玉氏に不開合さころあり、正午上上ろれたが、まづ解談玉氏に必能が、年後二時より東際、上流交化版典の態務なるを力説、「四十八日は午前十一時であると、「一日」に「全人の一日」に「全人の一日」に「全人の一日」に「全人の一日」に「全人の一日」に「全人の一日」に「全人の一日」に「全人の一日」に「大人の 資金第二日の十八日は午前十二寺 【新京電話】日滿文化協會設立委

軍事扶助團體

れることになってゐる

貴族院視察團

時大連着第二四列車で來連の箸剛一行棒山資英伯以下八氏は滿緩剛一行棒山資英伯以下八氏は滿緩 選舉法新委員會

『東京十八日登國通』秋田談記は 東京十八日登國通』秋田談記は 整式歌正に開始ら民政監の任務は後一回で を各派より東門家を出し新に委員 を各派より東門家を出し新に委員 を各派より東門家を出し新に委員 を各派より東門家を出し新に委員 を各派より東門家を出し新に委員 を各派より東門家を出し新に委員 を各派は一回で をおび民國際に右内容を臨る を表記される意向を有して を表記される。

巨るをプ 彈第席ロ 出二捲文 づのす壇

須井 一著

景(重版出來)選綱一個

容 小品 行行鉄圧五郎おやち 軍方後

▼旅道を求めて三

須

本年度を

最新刊 定價一圓八十錢

長

した日本農業問題解決の重要文献豊富正確なる全國的資料を基本と日本に於ける最初で唯一の年報!

報年業 年三三九一 (來出期半上) 錢拾五順賣傾定 億二十 料 證 宗文著(好評嘖々・重版又重版)

界世

經濟の動向と金本位制の將 室

萬人必讀

次目容內 第第第第第 六五四三二一 篇篇篇篇篇 金輪田再禁止後一年半の我以界 世界經濟の動向と金本位制の將來 世 に 就 て 気 好 界 の 現 於 と 其 對 策 党 財 界 の 現 於 と 其 對 策 で の 我 い と 其 對 策 送 第五十九回 第一 一 一

想 0 朝(四十版)定價八十錢送針六錢 定價九 十 定價八 十 鏡送料六個 送料 十

吉田紅二郎著

百田越二郎署思 經濟學辭典上中中下 ·数日本海々戦隆(11++版) 草の葉は歌ふ(十九版) 今日 の印度(重版出来) 定債・同七十銭 送料 十八銭 各册一 圖 送料 十二級

周世安が記者既になせ、日教國通」中國航空公

一ごの意見有力

外なりや否や更にこれを擴大して がないかこの製た線発中である、 がないかこの製た線発中である、 がないかこの製た線発中である、 がないかこの製た線発中である、 がはに各方面の談に上つてゐるがこれはむしろ理論の問題でなく又一 れはむしろ理論の問題でなく又一 ればむしろ理論の問題でなく又一 にいて各首のでなく選点といる。 を表示している。 にいて、 し時く一般の資本を入り

振替東京八四〇二番 芝塚

四三二一 造

五千萬弗であったが、最近におけ

が、 ・ 大学では、 、 大学では

な設立し資本金は

此外シー

さ呼ばれ揚子江沿岸各地に鋼 名が取りユルンデルフエル計

脚であった、四ケ月の日子を費し 野日関係を利用して世界のはてま で減ったが、さしたる収穫なくそ

南次 具體化すべく一歩か進む

は廣田外相の新任ありて、對支測も得る。一方に日本にありて

で、蔣公 使の婦任 か束むるあ

> =

映畵

十三日帝國ホテルにて

中から帝國ホテル遊戯場に於いて「曾春かり定処志瞻春の挨拶の後、 生動館主催じ十月十三日午後六時 雨であったに描らず六百餘名の來 生新聞願東京支配と提擦組織せる 鑑賞を際優した、當日は抗難く豪 を新聞願東京支配と提擦組織せる 鑑賞を際優した、當日は抗難く豪

会に総験をあった。

教き盛況神に十時過版新興滿洲國の全親には

の希望は留保の高いのでは、東

長院

総恢復はあき

三社會映畵會

帝國ホテルに

たが我は提供に係る滿を観覧に供じ途中茶

海において

アチハルは

十八日記りよ

禁輸

説は無根

歐米經濟力の

急激なる對支進出

事さなり獨逸の参加すべき事架さに獨逸の野支經療遊出の途を探く でラット紙は宋子女の旅猿を機會

成せんさしてゐる

質付機臓により引渡の都度支援は日より起棄し十ケ月間で、ソ職側

綿糸弱保合

郎六田吉士博学医

(横行洋摩志)二二町狭若帝連大 曲三一八八話電

クレデット支機期限は茶の引

りざれば國際総改訂は出來ない

を主機さするもので三ケ年間に完

英國帝國化學工業及獨逸 ●確安工場計畫 一五〇 一五〇

中成立したものは

の面の背息によ

八日十一列車で來奉した

でも、ドイツからは大不なもっこでも、ドイツからは大人なとだ▲フランスからはだも

各

地名

産

初

頭痛ニノーシン

0

五

五二二一枚

Joy of the Taste

安藤要塞司令官

王

天津特派員

障碍の存在であった。併しなが

ればならね人物である。故に此

對日理解に疎き者の中の

建立して概上を終へ十月十五日は はない、又が曹鑑では彌桑輔能を して居るだけで家伝名の出る心配で して居るだけで家伝名の出る心配で して居るだけで家伝名の出る心配で

特殊感さしては衆政権を有しは下で一個の原質六風に根底するが、十萬個を廃出する見込で一個の原質六風に根底である。

圓(內未辨込出資金十八萬九千出資金額六十二萬二千三百五十

二萬五千七百五十七圓を増し、貸

七萬一千三百五十六個之前

四百九十九圓ご前月より二十萬三一

對外為替目先觀

任ハルピン語

任安山

資口數一萬二千五百六十七口、 組合員總數三千二百四十名、出

農産加工班

あつて、支那側一部の疑

実屋の郷築は耕役に手を費はれた ため完成が悪れたが、既に各小隊 にあいまなが悪れたが、既に各小隊

軍さの間に多少の交渉あった

来るものは何でも作り得る自信な なしくなかつたが、日本内地で出 管理が充分行はれず、敗極量が思

北支側で日本の北支

持ち得る様になった

歴史で、九月二十五日に藩成し 整師夫妻が居住して居るが建るの 築所妻質費三百五十圓である、南 遠に根常するものが出來て居る

概況を見るに 地況を見るに ができると滅都市金融組合の

東めつきあることを示してある。 東めつきあることを示してある。 地路の きあることを示してある。 かに 概合

#金融組合概況

組合員、出資口數增加

本に譲らざる方針な維持してるで、政治院保に於ては決して日

のさ推測される。但し政府さし

長期抗日主義を標榜し、

日滿支間の外交を整理するよ

說

の一割期を含すものである。

水豊鎮移民の近況

既に五百町歩を開墾し

試験家屋に醫師も來住

京にそれら、派遣するに至った 此の上吾人の希望す

抗日論者にも此の事は明瞭になりて、如何なる歐米利用 反抗するこさは不利なること明支那の要人から見れば、日本に

買して左腕右眄せざらんここで いこさを望まざるな得ない。

ず可く、李、殷ご氏を東京、新 漸次具體的に日支關係整調を講 の

らこの問題な受慮し世界

は不可

の同情

人ならず二

◆見玉糖美夫人が高野山を下る時から神戸にて乗船するまで見物 人発動し、中には脚壁を浴びせ 人発動し、中には脚壁を浴びせ 勝美夫人に同様するわけではあ 見に行く必要を認めますまい、 にくまずさか、すでに恥のためにくまでさか、すでに恥のため

低級の人が多いからそんな事もを見ました時、内地では比較能 は郷多になからうさ思ってかり分散こんなもの見にまで行く人 ◆博士野夫人の問題も大部分經轍 のない未婚者の批判にのみ委れ て郷り去るべきものでないさ思 ◆最後に私は中流以上でも有閑マイベきではないでせうか。 はもつさ自分の立場を明らかに

☆一女性はほ

「女も人間です只

人間的行為ななし社會に害毒

新にあり得ません。

宜しいさいふ理

事は悪いさしても、その気めにか、懸者たる博士が自己の研究

◆勝美夫人こそ正に大雅に類す

由々しき問題さなります。度の般滅さなり我が國家の爲め

記さが認めている。

さしての真淑さや上だらうか云々し勝美

こんな間違った既然を持たれる。

輸出筋買い

大豆强調

・ これ起さして低質の質付地に基くこれ起さして低質の質付地に基くれれ起さして低質の質付地に基く

政府の大豆輸入禁止説に悪龍江省 の特麗徹並に歴史し、大豆は近知らずの下漆ぶりを示しては事態を重大親し、駐浦大使館に観音の結果、有は事質無機 に親告、同大使館より更に駐職大使館に懸音の結果、有は事質無機

同動八等

原田 貞一

製氏(同) 同上 製氏(同) 同上 製氏(同) 同上

九月末 八月末 八月末 八月末 八月五十二圓の墹に止まつて (監査以外の在来資金は値か二萬 を低資以外の在来資金は値か二萬 五圓の着場を流し大蔵省の融資額

貸付金を示せば左の如しへ 月末現在に於ける各組合の強り金萬七千圓の飲付を見せてゐる今九 四個中既に三ケ日 十八次國務院 國務

十七日開館した第四十七日開館した第四

決定事項人事

一、專賣公署 一、專賣公署 一、人事

任大同學院長(簡任一等) 編本 順 三 郎

甲村 紹

對蘇支那茶の

留内外の茶を輸入し、中日本から 不、支那、即度等より年々一千 ン男爵(實業家)十八日 (パイヤン秘書)

11100

輸出擴張

任龍井村稅關

任圖門稅關門 任營口稅關

任本德稅關目

機務部長)十 包米(出來不申) 包米(出來不申) 包米(出來不申)

閑散保

今定期後場(單位終) 等付高値安値大引 等付高値安値大引 即近1115型1115型115回 出來高四十八萬個 ◆現物後場(單位終) 銀野金銀野洋金野洋 111111 1月2 1月3日 111111 1月3日 11111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 11111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 11111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 11111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 11111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 111111 1月3日 11111 1月3日 111111 1月3日 11111 合

圆話電

多少に拘らず御用命願ます

走りが参りましたしい新米の

電話八二一五番

志摩

電四三四六番

後場引

務曹長中村等氏外遺骨

同上 同上

11三八四五六 11三八四五六 11三八四五六 X 線 科

三河町三西広場

学童內科腺病質

どれ松田醫 勢町(日 相談部全日の日間の 院

科力科

・はない。

6

出し大會

時へ六時より開札)

き者に人間さ言ふ意様が附けら なに夫を敷き機関を敷き ん)はも男から男へ渡り歩い人へ或はそれ以上あるかも知 ◆特來人妻さして立派な家庭生活 ただまんさする者い女性等の排 知き間違った脱念で以て攻撃破 知き間違った脱念で以て攻撃破 知き間違った脱念で以て攻撃破

新東强調

市

況子人思

女性に同情がない

奥さま教育讀本

からさいつて自分は自分の行動をされてはいびないさいふこさはよくないさ思ひます、私、何時でもそう思ふのですが、例へば路傍に美しい花が一種吹いてゐる時、その花を手折つてはいびないよこさを充分承

かられません、ですから窓は

劃期的進境

のしていい味り一重にして上の概 のただします、自然木と天然の恋 の出来ないこころでありませう がしては花説が準山要つてた のただします、自然木と天然の恋 の出来ないこころでありませう のただします、自然木と天然の恋 の出来ないこころでありませう のただします、自然木と天然の恋 の出来ないこころでありませう のただします、自然木と天然の恋 の出来ないこころでありませう のたがしては花説が準山要つてた のただします、自然木と天然の恋 の出来ないこころでありませう のたがしては花説に膨出した絣の微密を のただします。のかにしたものが大分市 の出来ないこころでありませう のたが、場かそのま、の手機に

ものでも正百五十国位までです。 か安くなって特風のごく簡単なも か安くなって特風のごく簡単なも

場景)一、神輿ケ嶽の場二は稲花紅彩畵」河竹默阿彌

この秋の

はじめ古今の名書家の作品多数な を連続警査を職艦しますが、常日 を連続警査を職艦しますが、常日 を連続警査を職艦しますが、常日 を連続警査を職艦しますが、常日

生活様式が か?佛せて冬のこの方面の衛生・よて南浦保養院長遠藤博士にうかゞひませうの冬がもう程なくやつて來ます、滿洲の冬が果してそんなに権ろしいものである「味をわづらつてゐる人や呼吸器の緒い人達から何よりおそろしがられてゐる滿洲

結核患者を生む 冬の間でも窓を開けること

南滿保養院 遠藤博士談 的に温氣を加へる必要もありませ 一五度から六十五度、就難後は五十二年の代りを

憲兵分隊長

對局者のことば

注意すべき 室內掃除 すな

さまたげられ機器は機能し、 能紙中に生活して来ました、おまけに

き易くなる遊蝉です、窓間に五十 すさよけいに塵埃がひごくなりま 物マーケット (三階) 間には皮膚が軟線さなつて風を引 事が困難でをストーヴでも用ひま 三徳 ストープ賣出▲漆器さ瀬戸飲に減り、全身がものうく水い 方で、淅洲の家は塵埃を掃き出す こむ ストープ賣出▲漆器さ瀬戸殿に活力を失ひ、頭腦はにぶり、 もう一つ注意すべきはお掃除の仕 百貨店ニユース

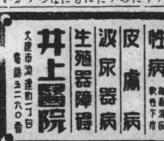
食料十錢均一(地階)

ステラの製造質版 本版語、

**六十一にて野局者のいふへへ 「関の跡」 何にも聴だつ

棋院季大手合戰譜 [1]

創製の 大連市西通(常監製西広計中間) ・電路大七五二番・



堂殿の生學

三太三郎郎喜

東京富山

たれら知で紙表赤に生學國全

共著

譯新

全國中等學校指定

教育界一致推薦!!

電話代表 8111 番 支店·奉天·新京·東京·大阪

價迴 耐贝力強大 高級クローム鍋仕上 格軫 低圓 簾湄 **單**列. 複列. ラチアルボールベヤソング

單列、スラストボールベヤリング IKF. プランマースロック ······ IKF. アダプタースリース

組 大連市山県通コナー番地





一餘り騒がず自重すべきだん 大雄醫院 渡邊壽枝女史

御注文はありませんか 男性に都合のい、やうになっても 騒がれてぬますが――尤も日本 砂質組織、或は遊感が女性に跳し

房山富

考へが集中しない

散漫艺

我れ乍ら氣があせる こんな時に

◆…在來の 「一面にべったりご樹出した荒なが らの大島紬の狭い範疇からふみ田 ちの大島紬の狭い範疇からふみ田 があるかでは、 があるかでは、 がはったが、 ではったが、 ではったが、 ではったが、 ではったが、

がこの残の新信なごにはつきり見がこの残の新信なごにはつきり見なます、しかしからいふ變つた柄。

相場(錢鈔、特殊)

版を関するのはその本社屋が除 にも管験なことである殊に資本 ができませる。

◆元の製造所即ち今の昭和製

つた な游れ、産に隆軍病院に際病兵をはざ 五十分養卵車ではる(〜チチハル)と を カークを の子さん(***)は十一日午後三時回の

祖もあり後に十七一り乾器は しょうまりそのうち神

殊に十七日の練響祭の吉日な選んで墨行したものが

るやうである

新しい酒を盛るには

先づ新しい袋を

宏大な製鋼所の新社屋

る 本年は西年の闘衆しあり概赏多數の総職式が駆けられるあって総籍びの軸を取扱み 融 館も無け多性を極めて

で統禮の式を取げるもの多數ありそのうち時前結婚が大部分で統禮の式を取げるもの多數ありそのうち時前結婚が大部分

間山駅足島郡田内村宇小島の井上 日以來満洲各地の急軍を輸開中の

結婚季節に入る

奉天十七日にも五組

六十婆さん 皇軍を慰問

(戦議長、加藤笠栗協會長等は今戦山) 森地方事務所長、長井地

部隊長以下鞍山〇〇〇

より同所にて盛大なる落成似質會 舊青聯同志の

不埓な愛妻

奉天署へ大變な捜索願

追悼懇談會

一同は來會自動車にて変 眼のパッチリ

下分會長等の概様談に天皇陛下の

満日案内

古本

阿藤田寫眞機店電量宝」 () 東野田高眞機店電量宝工 大連磐城町五六 | 東野城町五六 | 東野城町五六 | 東野城町五六 | 東野城町 | 東野町 |

見

尚科圖院

公園町六九 電話八二〇三番

本書 諸病家ハリ灸専門疾院

白帆・天帆高級向化粧紙は

連市伊勢町五三拓茂洋行紙店

ウ地 土産は密東百貨店 支那みやげ部へ 支那みやげ部へ

大阪市天王寺區堂ケ芝町 鞴髪社 特許應用の手仕事見本呈本屋

拓茂洋行紙店

電五四三九番

紀の阿尾賀店・電ニー六〇四一番公園町六九番地

三河町 池内 電話八六七五番

故久泉參事官

家屯地委

務所長の新售委員招

西山 外馬黎衛馬等五分引買入 拓茂洋行紙店 電五四三九番

を得て再建の機会を競び、 南京政府で連名を関するも、日海南軍では、南京政府で連絡を軍でし、南京政府で連絡を軍でし、南京政府で連絡を軍で

登衣 変

不用品需買

呼吸器障害に

发衣 数 日隆町 三浦屋 電話二二六四五番

性皮 坂本醫院 院 下10西屬場的術園家

女給 数名薬集 連鎖街ミスダイレン 連鎖街ミスダイレン 連鎖街ミスダイレン 連鎖街ミスダイレン 電話六〇二九番 電話六〇二九番 電話八六四二番 女中 入用十五六歳位本人來談 電前三八菊水電話四四六九番 受岩町三八菊水電話四四六九番 でんしている。 女給 募集、素人も可 新 | 常陸町渡邊商天電話六八四一番 | 常陸町渡邊商天電話六八四一番 | 常陸町 たじまや電六六〇一番 | 特陸町渡邊商天電話二二五九五 | 日陸町 たじまや電六六〇一番 | 特陸町渡邊商天電話六八四一番 | 大きない |

三 イワキ町 新古墳 電七四 三五 高度質受 電七四 三五 不用品高價質 電話と金融 店電話七九五六番個質受ます

强力治林新藥

卸出立衣裳

佐々木洋行 新發明中野液 新發明中野液

電ニニ六五九協和洋行 が推開用具、學校 が推開用具、學校 が推開用具、學校 が推開用具、學校 が下

マルキタ 電話ココココ番

眼





第六師團高橋部隊 奉天へ輝く凱旋

銃後大衆の力を感謝しつゝ

局橋部隊長咸慨談

の見送りを受すた。 共に同八時五十五分**發**加 共に同八時五十五分**發**加 尚同部隊は戦級で病な得奉天病院 は、て、一般では、一般であります。 は、て、一般では、一般であり、一般では、一般である。 はたが、往ばの記者に、老殿をしばたい。 ない、大の如く部った。 なには、一人の男の子があります。 が二人共不幸にして兵隊に出られずそのため私は非常に残念でいます。 が二人共不幸にして兵隊に出られずそのため私は非常に残念でいます。

秋、紅葉の龍首山

氏府首領

で策動

祀景の折り 紙つく

斯界の權威者折下氏の献策で

滿洲國の一大公園へ

そこで推行の清酒三種な窓同品 さして贈り尚奉天より持参の折さして贈り尚奉天より持参の折さして贈り尚奉天より持参の折話で同夜は本部において除長以下降長以下の見送り十時半の列車 陽鎭出動を見送り十時半の列車 「下移長以下の見送を受け帰途に で移長以下の見送を受け帰途に で移長以下の見送を受け帰途に で解長聯合の皇軍祝賀舎が山城 銀で開催されアーチや提灯行列 また、またにしば目下人口三 あった、またにしば目下人口三 方事務所前に集合と三毫の自動車警察官慰問の爲め十七日朝八時地 軍隊を慰問

呈軍を慰問して

についた

鞍山の代表歸る

春見部隊の奮鬪ぶり

株物館では山上能設都手後日尚後 を意思さし来春は東中北線の遊 が動かで早くも其準備に着手し像 気込みで早くも其準備に着手し像 がなみで早くも其準備に着手し像 がなみで早くも其準備に着手し像 でより流線が近にして監修域を始める。 【議議】秋色騰る龍富山の經常は、裸に入る天下の經常に獣し窓歌時、氏の指導を膨齢では山上施設養手後日尚凌に かんじうし滿洲は勿論の地にも斯 の美に加ふる人工の美を以て龍智を今年は充分の施設完備せざりし た遺憾さし充分打診の結果氏が多かの施設を備せざりした遺憾さし充分打診の結果氏が多かの施設を備せざりした遺憾さし充分打診の結果氏が多かの施設が完備し法線の送いた。というし滿洲は勿論の地にも斯 の美に加ふる人工の美を以て龍智を今年は充分の施設完備せざりした遺憾さし充分打診の結果氏が多かの施設が完備し法線の人窓を認った。というし、一般では、一般に加ふる人工の美を以て龍智を大学では山上施設養手後日尚凌に、一般には、一般に加ふる人工の美を以て龍智を大学を表して、一般に加ふる人工の美を以て龍智を表した。

でしてるたこころ十七日旅行 で観交あるな幸び山田氏 で観交あるな幸び山田氏 で記が下氏の観覧山腹談打 であるたった。 ではない。 戦策があったので影勝維持會では年の造詣による施設に就き種々の 奇怪な失踪事件

く引揚げた

四▲新撒き 一時より複探し▲建立養 一般境香▲活

脚件旅費救助十件計十四件である な 慈善劇の本年度上半期における教 要 慈善劇の本年度上半期における教 の 「大学」を表

蔵賞は二十二日左の

供のお祭り 見のお祭さして販

車で配ってから知人、友人、親 店門於洋行主

上水道敷設 具體的協議 奉天都市計畫



大間 期付・六巻、四巻 小歌島うざん店積入 望っ

大連市龍田町百十五 徳 盛 社 大連市龍田町百十五 徳 盛 社

家政婦派遣

病人附添通動住込何れる

西公園町九一能登町角土 東子製造販質出

一場を初め新設が至機気

では できない できない との 数が、 この 数が、 できれた 現場 監督事務所 和 後官な たんだ、 世が世 ならばこんな との 数 できない との 変 の 世に お 機能にならばこんな との 変 の 世に お 機能にならばこんな との 変 の 世に お 機能にならばこんな との 変 して またんだが しまる できる は ない こと ない

青野町 一萬堂

第4 大連記貨館書夜操衫 男女支那形の準備有 地震に対する

派遣多忙會員至急募集 三浦 芳 子 聖德斯丁甘三四六

牛乳パター、

品

資料艦まる當時の現場

近江町三三三陽春店三四年の海用館に見り

中乳 パタ、クリーム 神乳 パタ、クリーム 瀬州牧場 電話六一三四番 瀬州牧場 電話六一三四番 瀬州牧場 電話六一三四番 牛乳 バター、クリーム

地金銀白金

河網皮的谷。 や色ヤケの の配合 · 販売部 唐澤準

E

吉

(院 本) 三九通西市連大 掛五七五八部電 (院会)

大連自動車株式會址

甲

妊娠あんま小児疳虫針乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病 石井家畜醫院 修良権所議三〇一五・八六八八

工中であったがいよくその工事の魔女事業として本年六月以來着の魔女事業として本年六月以來着 を能す等であったが監由は朝来 して東陸において一部落成の脱骨 して東陸において一部落成の脱骨 とでは十四日日滿管皮多数を搭襟。 備道路 奉撫間の警 落成祝賀會 事務所長さ親交ある。

事代さして注目されて居る市内裏 十日過ぎても尚行方判らず

電表 大 東天全職組合では 軽に 政 を が 本受けたが 事態後組合 覧も五、 六百の多數に上り低資の 利用 都多 く既に 設出し 瀬みさなり奉天の 酸 は 服 る活潑さなり 資金も 囲 常に か また で あるさ 低資賃出濟み

州國々立魔馬第一回大

立競馬 遼陽。片々

明 電話 意質金融は専門の 電話商会 (本)

Tongonopu 發度二十米一國五十後 聚度二十米一國五十後 聚度二十十十四五十後 聚度二十十十四五十後 政

御使は富士へ 電話三〇一五・八八八番 電話三〇一五・八八八番 電話三〇一五・八八六八番 大連市漫画町五丁目二〇八人連署会認

話

(方餘餐漁) 五三城西市建大 院医科眼并玉

中川上路1年 東電話三九二常體補附近 東部三九二常體補附近 東部三九二常體補附近 一番

辨天堂 風呂崎 墨六六八番

青年組の元氣

大接戦で終始した

「実東」安東旅行供樂部さ五龍町 で二百五十名に塗しこれに行軍な を放棄して光明 を放棄して光明 を放棄して光明 を放棄して大井 を放棄して、上記を を放棄して、上記を を放棄して、上記を を放棄して、上記を を表十名が堂々を登山し五龍山登山倉は 大十名が堂々を登山し五龍山登山倉は 大十名が堂々を登山し五龍山空前 がて、主能者順の利光。 報のの様形。 といこのと表表所地の参加者のみ を認めて、主能者順の利光。 報の を認めて、主能者順の利光。 報の を認めて、主能者順の利光。 を認めて、 を認めて、 を認めて、 といこれに行軍な 大十名が堂々を登山し五龍山空前 かて、 を認めて、 といこれに行軍な を認めて、 といこれに行事な を認めて、 といこれに行事な を認めて、 といこれに行事な を認めて、 といこれに行事な といこれに行事な を認めて、 といるで、 といるで

產業調查隊

長日総織氏は佐東駅下にも愛護村一めてゐる の砂金調査を行ふ模様である 東を落してゐるに鑑み安東警察職 説明も早急設定について協議を選 る割で今冬は鍛冶院原総境泉沖武設定され交通治安維持に多大の寄 の村長を搭集して愛護村の趣旨を 第二院第三院も近く蝦織に帰還す とます 光線各地に鐵道愛護村が を設定すべく駅下第一、第二扇區 する割れるが一行は厩る元象にて ままり 光線各地に鐵道愛護村が を設定すべく駅下第一、第二扇區 する割れるが一行は厩る元象にて

といもので運搬半車の省に付けた鈴の音も水頭かに埋えれる事さなるので北戦も今迄のやうに安い魚は喰ほれまれる事さなるので北戦も今迄のやうに安い魚は喰ほれま列車隊通の二日前かうとた大流もやがて滿洲國へ輸出を

【清潔】湍池密に集まる鰯は今年もまた豊漁で十三日報 まだき大漁旅押し立てて赤鰯の兄さん速の 船 歌 男まし まだき大漁旅押し立てて赤鰯の兄さん速の 船 歌 男まし

國境中等野球

特別警戒を名に

「安東」國空中等學校野歌大館等記引(伊藤)と主語安中教諭がから大戦等の優勝と主語安中教諭がから大戦等の優勝と主語安中教諭がから大戦等の優勝と主語安中教諭がから大戦等の優勝と主語安中教諭がから大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦等のでは、1960年11日本の大戦を対象があり、1960年11日本の大戦等のでは、19

公爵一

| 大阪| のため手をつけんさ こも日本部を解する巡響を配する日本日本人に差づけて矢崎に息機 にこれを整施さるべきもので少く日本人に差づけて矢崎に息機 にこれを整施さるべきもので少く によれを整施さるべきもので少く によれを整施さるべきもので少く でも日本語がの機舎を行けずら知ば

かあるならば城内蔵兵隊父は警

【チチハル】チチハル領事館管内 【奉天】徳川恭十字副散長一行は | 時要速陽へ向ふ歌定である

奉山鐵路總局の

使この上なきのみか平素に於ても がなままでは近くタールマタダム が表現しては近くタールマタダム が表現しては近くタールマタダム が表現しては近くタールマタダム が表現しては近くタールマタダム がであるが完成の鳴には面目な一 みであるが完成の鳴には面目な一 チチハル

大賑ひ下に

が来配したので同地自衛駆は之に 整村に開首不明の賊駆約五十餘名 蛤蟆塘驟西方二キロの浦人部落武 ※ 九月は約二百件減少 人質五名拉致

原製したが衆原酸はす駅は村民か 高大洋五千元を強奪し人質さらて 満人五名を拉去した満洲國側で目 下戦後中である

神経等に参拝者は秋の一日を祭り 神経等に参拝者は秋の一日を祭り 神経等に参拝者は秋の一日を祭り

二匹も生獲る

五龍山登山の大成功

優勝旗爭奪

來春早々に

竣工豫定

試射會

錦州驛前お化 五千圓也を投げ

賣戰今や酣 營口市中見聞

完成の境は木格館の漂津地頭さな の中ごれな求めていたが後の三千坪六棟は十一月 た列訛して管際にする見込みでこれが こで職業者は多種に引きない。 かいい この時には完成する見込みでこれが こで職業者は多種には下使用中であり美後三百坪 光、モハン、タイ原はは下使用中であり美後三百坪 光、モハン、タイ

船唄勇まし

港埋む豊漁旗

消化機能を助長し、消化不良を 食慾を催進し、榮養を増す。タカラアスターゼ

タカヂアスターゼは、單なる澱粉質のみの消化酵素に非す。

タカチアスターゼの發見當時は、單に强力なる澱粉消化酵素と認められたるも、その後に 於ける諸學者の研究は獨り澱粉質のみならず、蛋白質、脂肪を初め約二十種に上る消化酵 成る獨自の消化酵素たることを明かにせり。一方臨床上に於ける藥效も普通麥芽性 ーゼとは比較すべからざる差異の存することを認めらるゝに至れり。 單に澱粉質消化の性能に就て觀るも普通デアスターゼとは 明瞭 なる 差異を存す、即ち

タカデアスターゼの有する消化力强大、强度一定、效力不變等の特長を除外するも、尚

1. タカチアスターゼは、耐酸、耐アルカリ性强大なること

2. 茶、コーヒー、紅茶等の飲用により悪影響を蒙らざること 3. 食塩、醬油の添加によりタカチアスターゼの澱粉糖化力は著しく促進せらる」こと 等を以て明かに麥芽性デアスターゼとその性能價値の差異を鑑別し得べし



上本種根 下葉川 本スを敬い、 幸龍良 正次吉 重英菊 夫錐松 集全想思大界世 く庭線 で本し飲の用 く保 米る業の大 日健 學 論史ス義 一 石宗 一 大 子 一 文 湖 の作り化 の部 讚醫篇編編論卷數學 造 史論論論卷篇-登赤羅歐後英十緬清ルゴゴ先ゴ高南唐初三先民西障壁 クツブドンハ師技年少 初步條帝化機巧店廣 核 A チ 初 が 様 市 品 服 新 車 の 文 優 辞 佐 店 店 廣 運 ら習 CA の漢

案 時現大時末中初初代代後代代時時時前 部 同中山同金山及佐山同同松同同同新曾石教東川 島崎 田崎川々宮 村 光獺 勇井官京 孤光 鬼光恒孝 武 武安義著 島子 一子忠丸尤 雄 編輯編著 章編哲三大同大『市山栗佐鈴入大井桑同金倉同安佐同同廣來阿加同同清大溝木木金大同國大花木土金 董學名義 島。野內林《木澤西哲木 子本 藤縣 古沙海 古村見 衛 核崎田村戶子子 金 藤 本 古沙海特 弘義宗克夫殿 馬長 眞太 界武 久 正八七八八八八 治熊大義太五 會局座茂郎 德 雄立英雄男鷹龗郎翼 治治 音郎 編二、野雄 已段段段段段 耶雄耶雄郎郎 原田正 集全大棋將 如戰新廣戰時旅臺商新小外店 質初フマブ英新對現フ現現現現明哲現哲 何 展開 告版計館 ・ 変 ・ 変 庭 習の仕方と

同北カアバルカンスが明 ・サイ和調、ララギー ・サイクの ・サイの ・サイクの ・サイの 工 合 日理上海線土権同測電電が造液流 (下) マック (下)

清本新同同清須伊清室商大郡北新近同同同同石新達大了中中小木 水松光 水凝腫水田店塚山田光藤 正吳社 正吳社 上文洁正慮界政幸嚴社類 長人 日吉郎已選編長男司編一

商總伊伊模田大波 店田藤木尾中島田 界徑關貞年芬正强 編二口雄正雄滿一 を全全全全集集(下中上) ・ 一次を ・ 一定を ・ 一定を

倡 引 付 均 目錄 同同同原 錢



以します。中越次第二

下さて さい品本 い。切供 話二替 で直れ質代接の品金の折が 誠 引伸は右 換注取特 の文音は 計 計文は謝経神の川下で、日本の大学をはいる。

最新世界 地 圖 (掛軸用) (700 量 番 森 科 學 大 系 4700 量 条 人 指導 基全集 全三 册 (700 量 4700 租

店大大金大 號號堂號

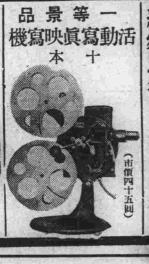
大本歌によって地震がありますから御舎み七等 誠文堂文庫 強 トッレガシ ータイラ (市質|重) 全













胡 な 新京四馬路にて

その他漢書、英書に常にお若いての他漢書、英書に常石りなさる様子である、常にお石りなさる様子である、常にお石りなさる様子である、いつも執政の御生活は少しも變いつも執政の御生活は少しも襲

完了して先養隊の長禮技手、

保安隊の武裝解除折衝に

反抗

俄然態度を硬化さす

食用蜀黍

の生産統制

國の計畫

今後歐洲における活動をより能動 は坂本氏歸滿の用件は表向は事

趙博士招待

損害は政府で辨償す

所能な意見の交換をなし、 対人側より山岡軍務 で、対人側より山岡軍務 を、対人側より山岡軍務 を、対人側より山岡軍務 を、対人側より山岡軍務

凱旋惜別會

溥儀執政の近狀

毎日熱心に御勉學

中島執政府參事官語る

満鐵の新採用者

海賊に墜びて海豚艦の掠撃等を行 とり遠く逃亡を全てるか、或ひは から自由を失つた形で観々海路に からは から しょり遠く逃亡を全てるか、或ひは ついこ 生きる道を求め

年後市地子税關より目下入港品上前來推垮線一帯に緊張した突を決した突

窮鼠 の如~部曜子

後逐年の採用が増加は明朗な就職 比し三十五名約一割七分の増加でされた、本年度の二百四十五名に

樂東五

は擴大しな

たので十七日を除代したが、現地 東土は防災方針も現狀維持さなつ 東土は防災方針も現狀維持さなつ はって、下防疫のため水く通速、飛南 村川 博士 語る

議の新社会学院において大幡二百八十名と決定 の新社会学用がは十八日午後人事 一十八日午後四時二十分登列車で華 、 「本語」がある。 「本語」 「本言。 「本言。 「本言。 「本言。 「本言。 「 二八〇名ご決定 時期を早め人材吸集 本年十一月中に是非さも掃滅しるベスト狀況に就いて語をしてぬる、原域においては頻繁してぬる、原域においては頻繁してぬる、 秋日和

雨らしくなつて来た。 ぶトー

市

唐聚五歸還か

苦悶を繰返し、子覧にも悪まれす 家庭吸感の原因さもなる。病氣が 選めば生配の不幸、一続も軽と適

など尿の病は何れら難病で直ぐ慢、など尿の病は何れら難病で直ぐ慢、

待望の警備艦にスワ吉報來

た匪團

軍用犬の徴兵檢査

雀躍・波を蹴つて出動

海王、海榮、海鳳

たい決心を以て防疫に當つてあが、十一月までに終慮しなければ河が結束して往來自在さなるから防疫上甚だ危険で、このを中は純減量束ないさみればならい

李天八幡町**新井醫院內** 大連率順街岐山醫院內 英比中毒科(化學的治療) 療、大連月、火、水、酢醫學士小野寅

つ開戦三時四十五分スコアー左の先攻にて開始二A對一にて明大勝

第山歌者に無料で配布される 本「回春の快樂」を申込順により を記述した五十餘貞の優美な

養生法等經濟的で實行し場い家庭ならの病理、日々必要な手需法質ならの病理、日々必要な手需法質ならの病理、日々必要な手需法質ないのでは、原理の大通自家堂學術部

百瀬、明治八十川、櫻井)安打(立九、明五)失策(立一安打(立九、明五)失策(立一

百筆の土地を

擴張に決定

拂下げる都建局

南新驛の鐵道沿線で 一場所の疾職で敬楽品が南流に関定っ され、且つ小規模であつたが事變って され、且つ小規模であつたが事變 に來る者の必ず一度は謝れるさこ滿洲登潔館は内地より滿洲を観察

兩洲國美術展覽會 品二千點に餘る 廿日から新京で開催 施集するここが出來るやうになっ たので、内地よりの視察者の入館 たので、内地よりの視察者の入館 が今年は上半期で既に四萬人を超 が今年は上半期で既に四萬人を超

局はなほ延びる模様である ら城に上るなど一時は大騰さん学 の本社芸能の爆展器具展で会に総況 制に終了した、本年は恰も十周年 に繋行、三日間連日午前九時より 日に繋行、三日間連日午前九時より を表こも多大の効果を收めた 媛房具展了る

日午後三時より銀行に延期された部野常要組合脱は小雨のため十九 大連新聞起當第五回大連實業野球

安樂

要表した、右記書に明年度に少く の緊急接覧上げ訳書によって後級をでは、十七日 一方、更に管困者に對し四千萬の財政とでは、十七日 一方、更に管困者に對し四千萬の財政とでは、十七日 一方、更に管困者に對し四千萬の財政とは、大田・一方、更に管困者に對し四千萬の財政とは、大田・一方、更に管困者に對し四千萬の財政とは、大田・一方、更に管困者に対し四千萬の財政とは、大田・一方、東に管理を対して、大田・一方、東に管理を対して、大田・一方、東に管理を対して、大田・一方、東に管理を対して、大田・一方、東に対して、大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方 ・田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方・大田・一方田・一方・大田・一大・大田・一大・大田・一大・大田・一大・大田・一大・大田・一大・大田・一大・大田・一・大田・一大・大田・一大・大田・一・大田・一大・大田・一大・大田・一大・大田・一大・大田・一・大田・一・大田・一・大田・一大・大田・一・大田・一・大田・一大・田・一・一大・田・一・大田・一・一・大田・一・大田・田・一・大田・一・一・大田・一・大田・一・大田・田

に依つて打撃を蒙るべき農民に分の減産を目的さするもので

時節柄注目される一

滿鐵パリー

林政治大學東亞研究部長

ンス・ムザ氏

獨逸の現狀

主

十九日午後四時

滿 滿 於協和會館

社部

も玉蜀黍栽培段別二割さ豚二割

せればならめのでこの頃は

何分重役室の真上とあつて書間 夜兼行の大馬力 一階の天井を 覽三 會四四 褒年 九

一劑併用により血壓を低下

しめ自然的治癒を速かならし パシー薬剤は多

大連市伊勢町 福音洋行然的治癒を速かならしむ

率天富士町 長

一劑 約二十日分 金一圓二十錢 特約店

時代は正さにヨリ高等な商業知識を要求してゐる常識的な平凡な商業知識だけでは最早や役に立たない經濟界には大波瀾の時代が到來した!!

成完訂改大卷全

東より程度の高い商本邦に於て甲種商 ・講養唯一つ!!

煖

房

0

全部鐘鐵製絕對破損せざる堅牢無比の構造であり

優美。堅牢。便利。經濟

五七

學業商等高京東

血壓亢進 満スサムHル・ハーネマン博士創設

DHOK 今晚と明晩特別公演! 晩秋最後のエモーション

オペラビ民謠の夕べ ☆ピアノ伴奏 山下 久氏 情熱の國南歐伊太利に咲く戀の花!

ルーホスンタ"

約店か募集します、御希望の方は御申込あれ規定書送ります S K

特許ネオンサイ

すから懐中電燈の代

「東京十八日**参**國通』明立三顾戦 は本日午後二時十分より森田、伊 は本日午後二時十分より森田、伊

明大勝つ

るこでになったプログラム

場の深い

明立三回戰

炊事無用 B型 二三国一其他維質な購買者御貨物の事

旅順市乃木町三丁目三十番 緊縮經濟時代の王者

媛房

間 九 t

元 峰商會、チチハル 谷口商店

(御申越次第カタロゲ進呈) 販賣店 大連―三越、千村商店、

造



新案特許其他

新案特許 No. 109311 新案特許 No. 174169 新案特許 No. 123583 恋匠登錄 No. 55071

38153 15687

55071(1) 55071(2) 55071(3) 55071(4) 36727 54051 33073 15688 9590

東京工大 國立燃料研究所實驗證明 多數の豫約を戴きました事を 房展覽會に於て大好評 淺川博士推獎

感謝致

完全燃燒 構造堅牢

(11)

E E E E E

青空

水

(15)

「解解さんごの明ご」かお思いアパート住ひ 〇〇

「大丈夫ですよ」

=

郎

畵

放熟絕大 操作輕便

燃料半減

體裁優美

滋

まア

恥かしいワ

御婦人も お勧めいたします 差さのため で好ではありません 薄ッペラなモダニズムの蜂を一杯……は 毎日のお嗜みを

摩顔をつけてるとスグ判る――でもうれしいワ、矢張

君の肌は真珠のやうだツてほんとにお世解がお上手ね



島の娘も 大連代理店 大連市若狭町二 元 會合縣 社資川 二丁目四六 國市

店

電話 五七二〇番

街の娘も

い頭

色脂 日 コキビ像防に

等還に對する報復

●…ナチス球(温に職能及び (温に職能及び

殿を変き葉したものであるこは を悪いなないた。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 を表した。 であるこには、 であるこには、 であるこには、 であるこには、 であるこには、 であるこには、 であるこには、 できました。 であるこには、 できままた。 できまた。 できまたる。 できまたる。 できまたる。 できまた。 できまた。 できまたる。 できまたる。 できまた。 できまた。 できまた。 できまたる。 できまたる。

わが當局意見

提案內容

側の

顕賞替は著しく回復思態か示し一、過般の顕成七割五分引上げは一、過般の顕成七割五分引上げはかにするものさ見られてゐる

一、日本に對も他國を差別せず最高。一、結布輸入割當數量は一ケ年三億ヤード棉花質付數量は一ケ年三百三十萬後百三十萬後百三十萬後百三十萬後

に連続なきため機能を充分要揮す「分の資金を表するこころとなり左を駆しつ、あるがこれら各事機能」帝國軍人後総會、報公會婦の大部・観立され遊戲なく総後を求る大臣。 き協議中のこころがく成案を得います。 東京特電十八日韓 日支事懸を るここが出来なかつた、内務、陸

第一等権の登録されると得る軍権平等権の登録されると

は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に

間完全なる聯絡

獨政府用意あ

伊政府へ寄せ

た通告

內蒙古王族代表

吳恩和氏一行着奉

日

際棉花聯盟會議

岡田源太郎氏の談

ナチス政權を支持

社会無の領地を搭数して場合野策一大管際運動を建すもので見られる監脱退後の處置に乗出し連川國林一な考慮してゐる近く全國に取り一

首相に集まる激勵電

割當と買付量

印度案ご日本代表部

された 日印政府代表會議は午前十一時 開會印度側は編製品艦入並に面 開會印度側は編製品艦入並に面 開像である意見な が日本側は右に對じある意見な が日本側は右に對じある意見な が日本側は右に對じある意見な が日本側は右に對じある意見な が最後を求め次回會議は午前十一時

ののなし原時

要求一蹴の運輸就事会でドイツの軍備場等 の重機能態度をならドイツの軍備場等 イモン氏は十七日後ロンドンより イモン氏は十七日後ロンドンより するさ共にドイツ外様の立場を嫌悪 りでするさ共にドイツ外様の力を強力を するさ共にドイツ外様の力を するされると、イッの軍備場等 でいたが送流波の要。

次會所後左のコムミユニケが製表

あり前途多艇である

コムミユニケ

刷輯行編特書郵二 人人人所別通 ケ部 定行行 税月費

地番一冊町園公東市連大

尚 田乾電

一、生活扶助、生活扶助のため贖 東すべき金額、品種、数量、交 東すべき金額、品種、数量、交 東すべき金額、品種、数量、交 所時期、交附方法その他頻奥に 必要な事項を統制す 一、醫療及び助産 イ、赤十字濟生會で擔任も出來 イ、赤十字濟生會の診療事 業を後援す ロ、愛婦は赤十字濟生會のなず 業を後援す ロ、愛婦は赤十字濟生會のなず 、、報公會、軍人後援會、愛國 婦恤兵會は前記諸團體の行ふ醫 婦恤兵會は前記諸團體の行ふ醫 婦恤兵會は前記諸團體の行ふ醫 婦職主事業を補助で 中央委員會 原助産事業を補助で 「必要を認める場合に本事業さ

法人

へ境者は

密漁。犯人

土なりさき張し もつて國際法上の通常さす もつて國際されて し右フ職人変権とす

名 【北平特體十八日孁】何應於、黃、狀にある。 名 て紀大佐を柴山武館の許に派遣し 本文方、吉職合戦問題解決に離り を職事戦の採つた公正機宜の器力な に変謝と右起言な変が移戦に加電の計に派遣し もこさか詩ふた、支那紙特に世界。 書職合戦問題解決に離り を変が移戦に打電す ではよく、 を変が移動になる。 を変がなる。 に変がなる。 になる。 にな。 になる。 に

壓迫を加る

吉聯合軍鎭壓で

なものがあり外務者は硬化とついなものがあり外務者は硬化とついるが、國に對する態度は非友節に の我が國に對する態度は非友節に

易政策全面的轉

互惠主義一貫の第一歩は

日墨通商條約から

外壓を排

外務省の抗議

關東軍に感謝

滿洲國更に引渡要求 府の援助な以て歐亞航空公司と協同にて之た完成すべきものである。現在の工事は現場狭隘の不便を避くるため應急的擴張に過ぎない

一、上海廣東線は開航準備中のと ころ西南航空上の衝突を避くる為 め之か中止するここに決ら主さ めて米支航空連絡の進行な闘る して米支航空連絡の進行な闘る

長

第一最新刊·好評嘖々

飾る大衆

進れても一度は是非議みたい大衆文學!! 進れても一度は是非議みたい大衆文學!! 進れても一度は是非議みたい大衆文學!! 進れても一度は是非議みたい大衆文學!!

宋子文借欵非難高まる

平小分振

「東京十八日養國通」陸東養養院
「大変・野が支那農民並に取り酸によりなとなると、実にはなる、一大のでは、

佛前文相來朝

内蒙民族團結ご

南京政府の態度

*ेक्ट*न्स

須井

一著清水燒風

景

(重版出來) 選綱十二一錢

容

四小品では五郎なやび軍方後で

內

★道を求めて

武力解決と辞觀の二意見

【東京十八二發國通】親二家佛前 佛聯奉天支部

本

B

年三三九一(來出期半上)錢拾五願賣價定錢二十對送

日本に於ける最初で唯一の年報! 豊富正確なる全國的資料を基本と 豊富正確なる全國的資料を基本と 一世た日本農業問題解決の重要文献 一個人の主要文献

れに賛同の意を表してゐる

界世

經濟の動向と金本位制の辨

山

室

宗

文 者 (好評嘖々・重版又重版)

産國名標記方法につき上流機械物で開名標記方法につき上流機械物 **產地標記方法**

選 斯 十 四 錢 料 十 四 錢

「OOOの製品」を附加するの要。 ・ を以て是り「××の産品」又は を以て是り「××の産品」又は ・ ないて是り「××の産品」又は ・ ないでは、 ・ な

誤解中の誤解だ

怪文書事件について

遠藤總務廳長の談

元氏馬獣髪が記者既になぜ、元氏馬獣髪が記者既になぜ、

日 1 今般怪文書事件な要表しさきに ・ 一 1 では、 ・ 一 1 では、 ・ 一 1 では、 ・ 一 1 では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 、 では、

米外務次官來滿

ル浸遊の途中満州國各地を観察の一路次電ハミリトン氏は夫人同傑支 路次電ハミリトン氏は夫人同傑支一部では、アメリカの外一部では、アメリカの

改 造 社版

上プリポイ作 振替東京八四〇二番 芝塚一東京市芝區新橋七丁目 電話 小競日本海々戦章(11十七版) 經濟學辭典上中下 今日 0 印 度(重版出來) 四三二一 定價一圖七十錢 没料 十八錢 定價八 十 改造 侧 送料 十二級 鐵 送料 十 錢

吉田茲二加著 金輪出再禁止後一年中の我財界、 会輸出再禁止後の我國經濟及金融 会輸出再禁止後の我國經濟及金融 金輪 関 に 就 て は が な と 其 對 策 を 後 の 我 財 政 0

吉田総二郎署草の葉は歌ふ(十九版)定領九十銭 送料六組 朝《四十版》定價八十錢送好六錢 此外に正大

慶越を示すは勿論、經濟的の

ちれる、更に航空事業に黙する進 動物の借款に充分根据があるさ看

▲揚子江流域の観丁

〇五、四〇

界各國酒類

食料

品

ш

店

化を示して

歐米經濟力の

急激なる對支進出

天津特派員

本さなり興速の参加すべき事業さ ・ 本でなり興速の参加すべき事業さ ・ 本でなり興速の参加すべき事業さ ・ 本でなり興速の参加すべき事業さ

は開散弱保合を示した 結婚 約定期 値 段 梱数 動物 約定期 値 段 梱数 新樹 約定期 値 段 極数 計算限 三四八 一〇 田來高 八萬枚 田來高 八萬枚 田來高 八萬枚

鹿

C

錢 銳

-五話電

本各地名産

拟

頭痛・ノーシンの

Joy of the Taste

歩んさい

日態度は順調に進み 以上の經過により

で得る。 一方に日本にありて に適する 状態になったここな 推

処害に一歩た進むる

際米諸國な見れ

◇三 社 會

十三日帝國ホテルにて

年から帝國ホテル碳極場に於いて「食者あり定類症體科の挨拶の後、 三社會注解で十月十三日午後六時 同であったに揺らず六百餘名の來 本新聞兩東京支社と提携組織せる 高電な開催した、當川は揺戯く家 ・ 本記東京支社と提携組織せる 高電な開催した、當川は揺戯く家

育した 輸送機能を表された。 を表された。 をままれた。 をままれたる。 をままれた。 をままれた。 をままれたる。 をまるな。 をまる。 をまるな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもな。 をもな。 をもなな。 をもなな。 をもななる。 をもなな。 をもな。 をもな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもなな。 をもな。 をもなな。 をもなな。

ものである、即ちその内臓は千五百二十七圓を密増してぬるが

綿糸弱保合

(横行洋摩志)二二町狭若吊連大

笛三ーハハ話電

麻袋不變

成ぜんさしてゐる

三社會映畵會

帝國ホテルに開く

東を製造を製作されば 供の風物映画な

農産加工班」で調査を除して行はれ党自販そのさせば三厘」けざなる砂金の採取が各地におい

為替目先觀

て居るが、十萬個を廃出する見込が、地質工を購入れが煉頭を作っては煉瓦鑑を有し世下

なごもあつて、支那側一部の疑

の交渉中に日本軍 行してゐるし

実」は 大外側周圏の土壁を完成したから 共外側周圏の土壁を完成したから

れは内部の盲目的

平さの間に多少の交渉あった

管理が充分行はれず、収穫量が思考はれた関係から除草其他の園場

持ち得る様になった

しくなかつたが、日

のと推測される。但し

外に途なしさいふにあったも

は、長期抗日主義を標榜し、

政府の腹は日支直接交渉により

旣に五百町歩を開墾し

試験家屋に醫師も來住

兰十一日。其の時に既に南京

日滿支間の外交を整理す

社

說

奥へた。是れ質に日支國交 北支政府は李擇一氏を東京 一劃期を爲す

抗日論者にも此の事は明瞭にな 白さなりて、如何なる歐米利用 させるとになり、帯郭氏も北 永豊鎭移民の近況

支那の要人から見れば、日本に のである。此の事實によりて、

李、殷二氏な東京、 此の上晋人の希望す

ある。而して此の方針に随つて あることは推察するに除

來たが、此の人達にもよ の如きが南京政府に聘せら

たくなが、特殊日本人村さしての面間でなって居り、監地の治安は一般し山林は共有にする後、でで、特殊日本人村さしての面間でなっていました。 な完備する意気込みである

は、の他既がい、ため戦感歌かの能会 ものでなくいよく〜新興製版例が ものでなくいよく〜新興製版例が をものでなくいよく〜新興製版例が

0 116

れることであ

らの試掘である

一、馬賈公署官制中改正の件一、馬賈公署官制中改正の件一、馬賈公署官制中改正の件 國務院會議 丁八次國務院會議決定事項は左の【新京電話】十七日開會とた第四

無國籍でも

満洲に居たい

禁輸説は無根

八日十一列車で來奉した。

イツの大豆

安藤要塞司令官

開戦説に怯える露人

か さいふ状態である、これらソ歌園 に轄向してソ聯の園籍を離脱する に轄向してソ聯の園籍を離脱する

『テチハル特盤十八日盤』ドイッ 対応の大豆輸入禁止説に悪龍江省 政府の大豆輸入禁止説に悪龍江省 大豆は底知らずの下落ぶりを示し 大豆は底知らずの下落ぶりを示し 大豆は底知らずの下落ぶりを示し

新地

任關東歐層

川端正忠

任ハルピン税闘長 任大連稅關長 任大同學院長(簡任一等)福本順三郎 國務院總務廳長 藤柳作

任營口稅關長 松原梅太郎 るも新たに越密の交附を受けずる「希望を有するものが多いさが持するものでその香騰期限が本」さなっても満洲に残留したのもの多くソ戦の越密層体離を「のもので自来ロシア人同様 満鮮國境税關の

任圖門稅關長

任承德稅關長 任龍井村稅關長

0

では味噌、機油、海、豆油、 製糖を行つて居るが、緑透粉係子 た造る機定で付識茶園をも經常し て居る、食機さしては瓤味料が大 では、野鹿のリス の焼物筋な生活を繋み得る様に成って居り が大 0

任關東離技手 從七位勳六等功五級 山本 山本

開東職士木書記に任す 関東職島 甲装 夢生

大豆强調

士

の定期は大豆は輸出筋の質差の定期は大豆は輸出筋の質差

叙正七位

同 原田原田

試掘と號して 濫掘に陷る 産金地帯の嚴重取締

位置と異り

吉田鮮鐵局

長語る

◆総承厳联氏(南家學術調査圏 ◆とは、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆ばいかる丸にて、 ・大八日出帆がいかる丸にて、 ・大八日出帆がいかる丸にで、 ・大八日出帆がいかる丸にで、 ・大八日出帆がいかる丸にで、 ・大八日出帆がいかる丸にで、 ・大八日出帆がいかる丸にで、 ・大八日出帆がいかる丸にで、 ・大八日出帆がいかる丸にで、 ・大八日出帆がいかるから、 ・大八日出帆がいかる。 ・大八日は、 ・大八日は ・大日は ・大日は

「春天電話」金、螺、鈴、花院等 他では盛んに試掘されてあるので た 地面の横物の探誦は新編業様例の る鑢區を試掘されてあるので 下 七種の横物の探誦は新編業様例の る鑢區を試掘されてあるので 下 七種の横物の探誦は新編業様例の る鑢區を試掘されてあるので 下の盤役者とくは三千圓以上の割り で こんるが最近そのうちで一番金閣

は横民地で見られない起大な聯 設備が整つて居る、特に奉天驛 設備が整つて居る、特に奉天驛 は横民地で見られない起大な聯 たが、十八日戦北行チチハルへ向 氏は浦洲蘇道戦祭の為來奉中だつ 氏は浦洲蘇道戦祭の為來奉中だつ

鐵道省貨物課長

八川發國通」十

#金融組合概況 出資口數增加 三百九十六個) 病兵鈴木二等軍醫以下七十二 田護介氏(同) 同上

で、 一大八男八分の一乃至二十七那一 一大八男八分の一乃至二十七那一 の五、劉英一志二片八分の一 の五、劉英一志二片八分の一 の五、劉英一志二片八分の一 の五、劉英一志二片八分の一 の五、劉英一志二片八分の一 の五、劉英一志二片八分の一 の音に飲るインフルの行情のか、選 に飲るインフルの行情のか、選

大萬一千三百五十六個さ前月より大に預金貸付業務を見るに、組合次に預金貸付業務を見るに、組合

柳沢を見るにおけるのは

組合員、

一萬二千三百五十

の同様ない。東京は、東京の国域を表現である。

なるボーランドは、戦争に ・ランスの忠性は奥國、此情勢 ・ランスの忠性は奥國、此情勢 ◆定期後場(単位後)
◆定期後場(単位後)
◆行 高値 安値 大引
物が 高値 安値 大引
期近 113至 113至 113回
出来高 四十八萬圓
◆現物後場(単位後)
・現物金級野洋金野洋
一時 1111回 1三次の 155の
三 時 1111回 1三次の 155の
三 時 1111回 1三次の 155の

町汪近

鈔聚は材料簿に氣配も變る 保合 左の通りにつき 大連劇場に於け 大連劇場に於け 大人六十 大人六十

三十銭

連大

三七县話

七つ二〇〇〇

多少に拘らず御用命願ます 美味しい新米の

三三二後

爾四三四六番

へ 線 科 学童內科服病質 佐藤久三郎 三河町二西広 五

後期

大六六六十八〇〇 東新 新 本 本 七七九八〇〇

どれ松田醫院 科制設部全日(日陰田)角)

口腔病外科歯槽膿漏科の大学をデザガムシブーローカの大学を開発を再保存補緩科の大学を手間であるが、これの大学を手間である。

式(是期)

骨董譜掘

・第1席=五十圓以上入札(最低價格在中) ・第1席=四十九圓送利付陳列即要 ・第一席=四十九圓送利付陳列即要 ・第一席=四十九圓送利付陳列即要 ・第一席=四十九圓送利付陳列即要 ・第一席=四十九圓送利付陳列即要 主催をたか

况行人思

新東强調 當市聢

【南京電話】日本シンヂケート銀一行は十八日午前六時半妻列車で吉林視察に赴いたが、同日午後四時二十分離京、大陸経における旅港中の歌迎宴に臨み十九日午の歌港等に臨み十九日午

銀行團動靜

市

し大會

市代表優勝す

中等學校は旅順高公A組 般の部は師範の同窓會

戰蹟リレ

順殿城リレーレースは、世側の如 場を勘転さして午後一第三回金濱都市新城及び第九回版 く十七日の神警祭を下

日

または多少酒氣な

保安隊の武裝解除折衝に

氏の静遠は時部構非常な試出が振った。 大連入港の奉天丸で静遠するが 地質には十八日上海着、二十一本面遊氏は十八日上海着、二十一本面遊氏は十八日上海着、二十一本面遊氏は十八日上海着、二十一本面遊氏は一大地で

改大卷全

依然態度を硬化

非常に緊張しては下水が響を及ぼすので

はこで大連へ配つた執政府参事奉天電話】 保養のため十七日午

溥儀執政の近狀

毎日熱心に御勉學

中島執政府參事官語る

海王、海榮、海鳳の三艦

院職等組載な各職りせらめたが、 「中華を経過した。 「中華を表現のり、この時期の 「中華を表現のり、この時期の 「中華を表現のの海鷹並びに海楽 「中華を表現のの海鷹並びに海楽 「中華を表現のである。 「中華を表現のである。」 「中華を表現のである。 「中華を表現のでなる。 「中華を表現のでなる。 「中華を表現のでなる。 「中華を表現のでなる。 「中華を表現のでなる。 「中華を表現のでなる。 「中華を表現のでなる。 「中華を

此心三十五名統一割七分の増加で一ため便年より早く決められたの新職は採用敷は十八日午後人事 後遂年の採用敷増加は明鵬なの新職は採用敷は十八日午後人事 後遂年の採用敷増加は明鵬なの新職は採用敷は十八日午後人事 後遂年の採用敷増加は明鵬なの新職は採用敷は十八日午後人事 時期を早め人材吸集 後逐年の採用數増加は明朗な就あるが、昨年以來滿鐵事業の構

名ご決定

滿洲國美術展

覽會

廿日から新京

で開催

失つた伊室君 前院長夫妻談

主はガラ空き

てなられたさかで、今は奥さ「意義のる美術展覧會が來る二十日」るこさになった、郷國務總理を名たのだ、奥さんはこの二月に「新京電話」湍洲國さして最初の「から三日間新京において開催されので関東騰醫院から是非にさ

車體は滅茶々々

凄慘な現場

運轉手の過失から

の匪團

時節柄注目される一

満銭パリ

出品一千點に鈴

豚る

南新驛の鐵道沿線で 慈光路の一部の商店街、計七四、

洲國美術同人院さ名づけ、場所は 拂下げる都建局 一百筆の 土地を

対伐除では俄然緊張を呈して来た。 の唐泉五の帰還説に東邊道にある。 原泉五の帰還説に東邊道にある。

唐聚五歸還

療法を詳述した五十餘平 養生法等經濟的で管行。

好者観賞眼な味了することでありませい。 水の

出品二手點を突破

備みの深い

軍用犬の徴兵檢査

特許ネオンサイン點滅機特約店募集

すから懐中電燈の代

特許夜光萬年 車な質出しました。

一、堅牢で價格は普通萬年筆と同格位ですです。です。では一、暗い所で白熱電光を發して自由に使用出來ます。です。型の藝術的實用品

今晚と明晩特別公演!

情熱の國南歐伊太利に咲く戀の花!

晩秋最後のエモーション

オペラビ民謠の ルーホスンタ

久氏

リアニ店紙具交地各

DHOK

☆獨唱を帰住込のデナー阿部幸次氏

☆ピアノ伴奏

F

血壓亢進病がサムドル ーネマン博士創設

しめ自然的治癒を速か バシー薬剤G2S9 大連市伊勢可福音洋

店者ンイ木鈴京東

一劑併用 により血歴を低下 奉天富士町 長

金一圓二十錢 特約店

時代は正さにヨリ高等な商業知識を要求して常識的な平凡な商業知識だけでは最早や役に立た經濟界には大波瀾の時代が到來した!

本講義唯一つ!! 本講義は権威ある

學業商等高京東 地番五目丁五町新區坂赤市京東

成完訂

全部緯級級綱野破損せざる堅牢無比の構造であり

莫比中毒科

市

多大の効果を吸めた

本社主催の嬢房為其展覧会は窓沢に様常したのでストーが祭も殿務に様常したのでストーが祭も殿務に様常したのでストーが祭も殿務に窓沢

媛房具展了る

好成績を收めて

尺 尺 尺 七 寸 五 分 寸 寸

一第號番計特)

(號二〇七〇一

新記錄

部分抗之部

附屬(番外)

二時間八分五

未連新城町**岩島病院內** 大連新城町**岩島病院內**

東京ではて大大

瞬さな選び

博九

ス式間野許特

覽三

B型 二五圓一共他雜貨な購買者御貨標の事

旅順市乃木町三丁目三十

チチハル 谷口商店

間

紙せし

ばウー 、耳を繋ずるば

何分軍役金の選上とあって書間 あるが、四時過ぎると選試時間 あるが、四時過ぎると選試時間

炊事兼用

緊縮經濟時代の王者

を飛行の大馬力 を飛行の大馬力

狀褒會型年四

點の選手

造 元

(御申越次第カタログ進呈)販賣店 大連―三越、千村商店、

街の娘も

でいい頭

大連代理店

元玉

會合縣 社資川

國市

本

理店 福 水

電話型記書(振替大連)

おむめいたします

設近藤利兵衛商店

毎日のお嗜みを

薄ッペラなモダニズムの蜂を一杯……は

嗜好ではありません

むしろ貴女の

差しさのため